

(3) 市政全般(くらし)

【市政全般(くらし)に対する満足度・優先度について】

問 19) 次のそれぞれの取組に関して、普段のくらしの中で感じている「①満足度」と、今後における市の取組としての「②優先度」をうかがいます。日ごろの印象を含め、あなたご自身のお考えに最も近いものを選んでください。

①満足度：普段のくらしの中で、それぞれの取組に対し、どのくらい満足しているか

②優先度：今後、調布市がどのくらい優先的に力を入れて解決、改善、向上に向け取り組むべきか

現在の満足度と今後の優先度

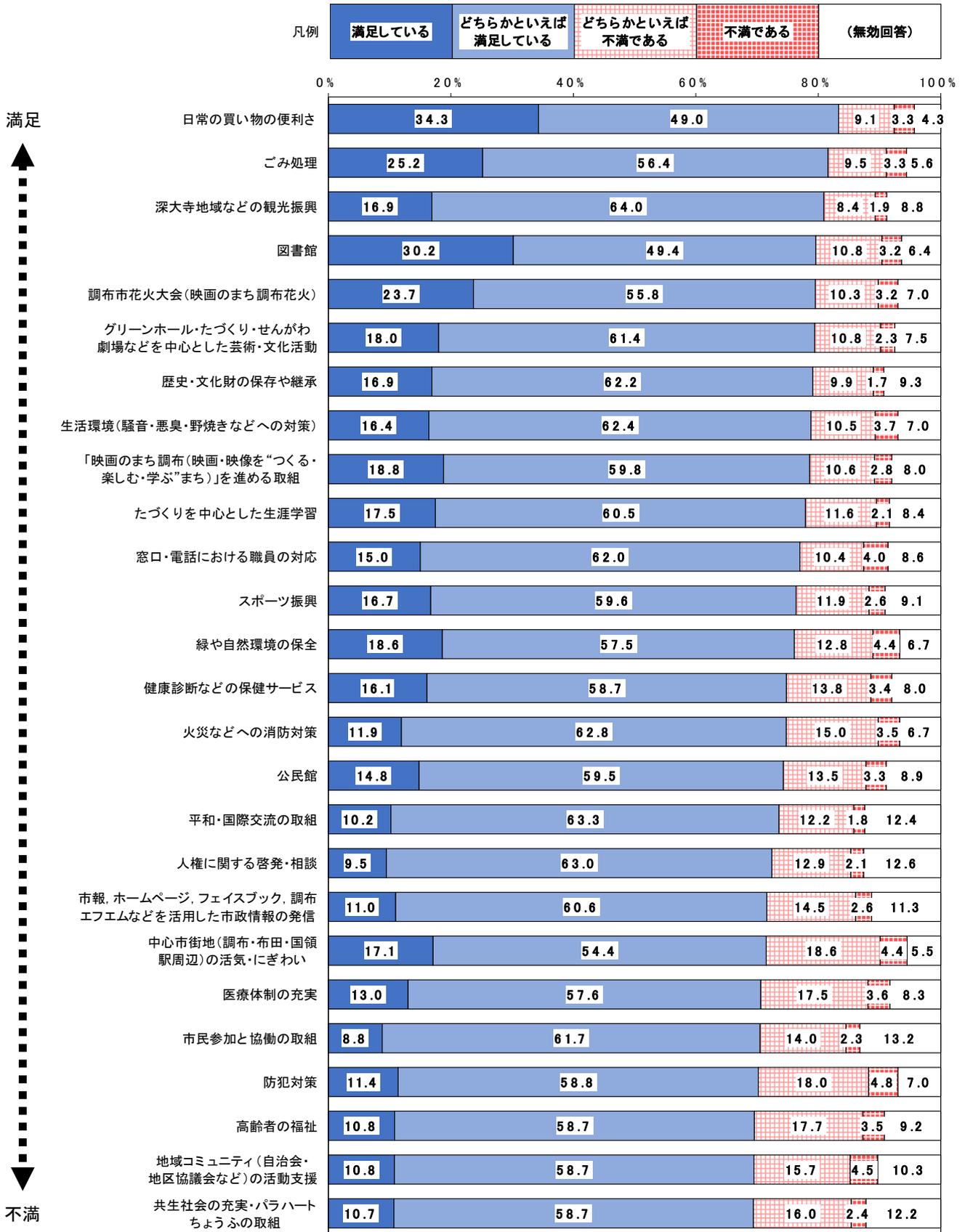
<現在の満足度>

- 「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「日常の買い物の便利さ」が83.3%で最も高く、次いで「ごみ処理」の81.6%、「深大寺地域などの観光振興」の80.9%の順となっています。これら3項目を含めた52項目中、すべての項目で、「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計が半数を上回っています。
- 「満足している」も、「日常の買い物の便利さ」が34.3%で最も高く、次いで「図書館」の30.2%、「ごみ処理」の25.2%の順となっています。
- 「不満である」と「どちらかといえば不満である」の合計は、「道路の整備(新設、拡幅を伴う改良)」が41.5%で最も高く、次いで「既存道路の維持管理(損傷した部分の補修、清掃、点検等)」の38.7%、「自宅周辺の居住環境(バリアフリーや耐震化など、ハード面の整備)」の34.3%の順となっています。
- 「不満である」は、「道路の整備(新設、拡幅を伴う改良)」が12.9%で最も高くなっていますが、これ以外の項目はすべて10%を下回っています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

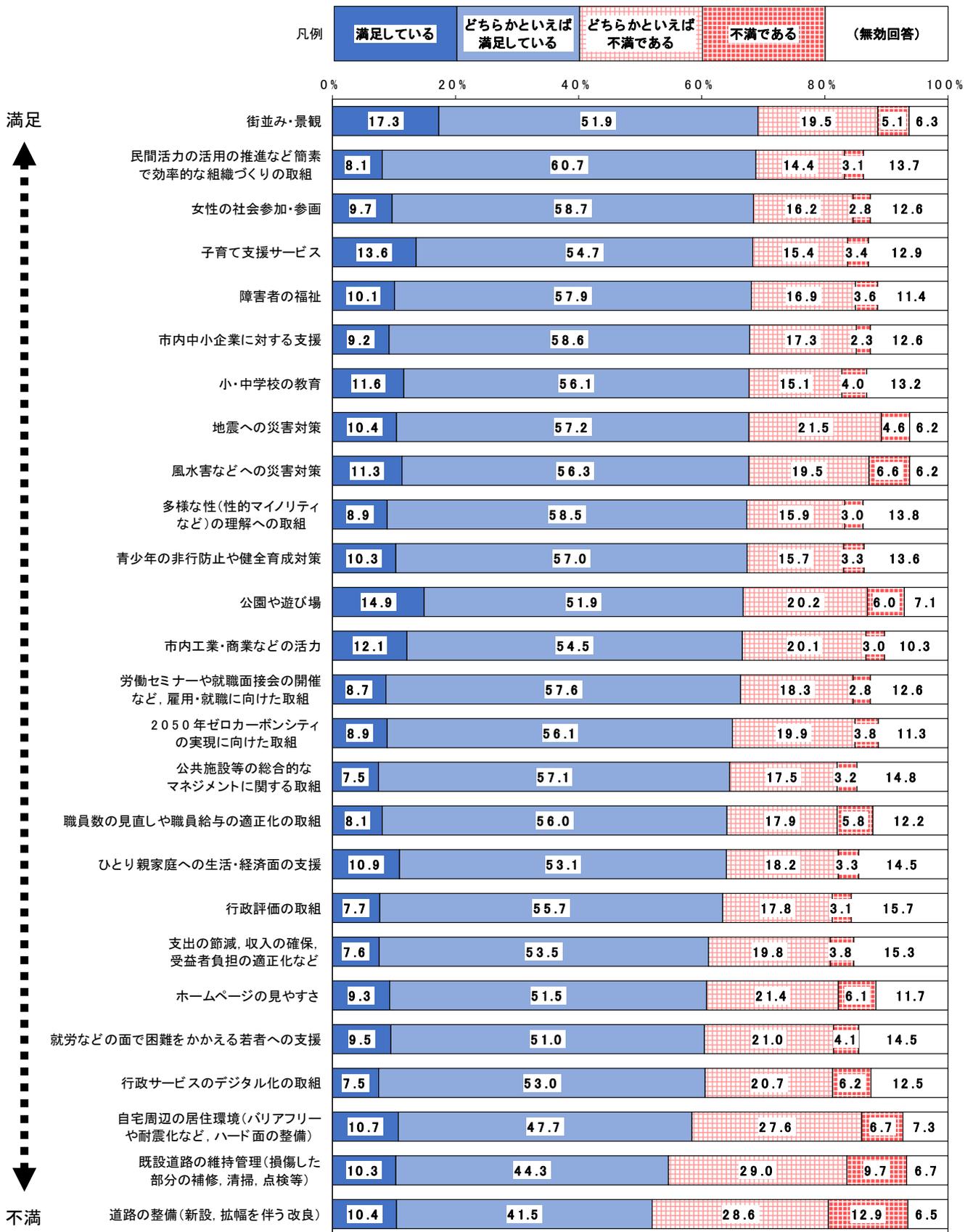
【図表 52項目の満足及び不満足の割合】

（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」が高い順，上位26項目）



【図表 52 項目の満足及び不満足割合】

（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」が高い順，下位 26 項目）



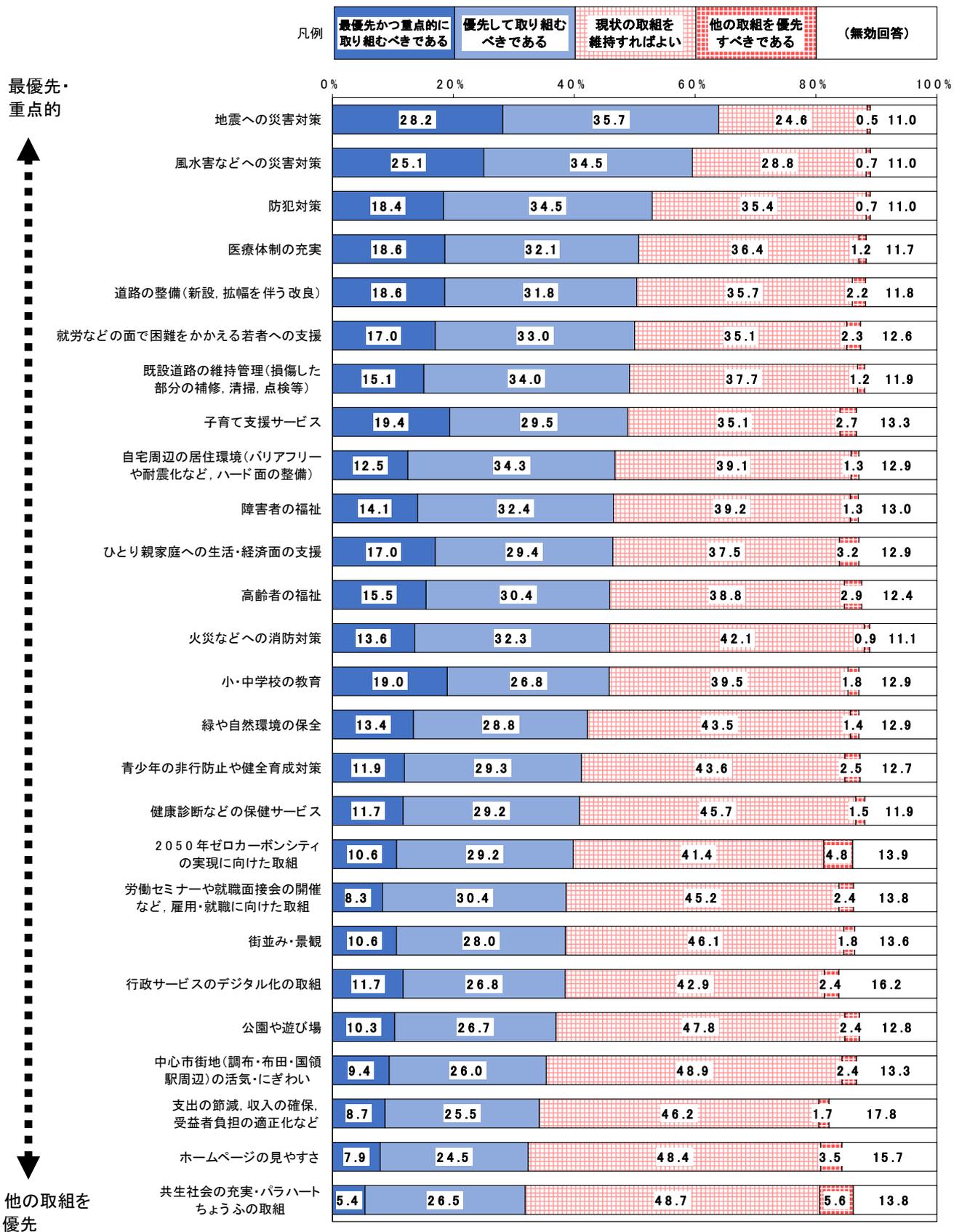
第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

<今後の優先度>

- 「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「地震への災害対策」が63.9%で最も高く、次いで「風水害などへの災害対策」の59.6%、「防犯対策」の52.9%の順となっています。
- 「最優先かつ重点的に取り組むべきである」は、「地震への災害対策」が28.2%で最も高く、次いで「風水害などへの災害対策」の25.1%、「子育て支援サービス」の19.4%の順となっています。
- 「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計は、「公民館」が68.6%で最も高く、次いで「グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした芸術・文化活動」の67.3%、「スポーツ振興」の66.8%の順となっています。これら3項目を含めた31項目で、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。
- 「他の取組を優先すべきである」は、「映画のまち調布(映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち)」を進める取組が8.0%で最も高く、次いで「調布市花火大会(映画のまち調布花火)」の7.3%、「地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援」の6.8%の順となっています。

【図表 52 項目の優先及び現状維持の割合】

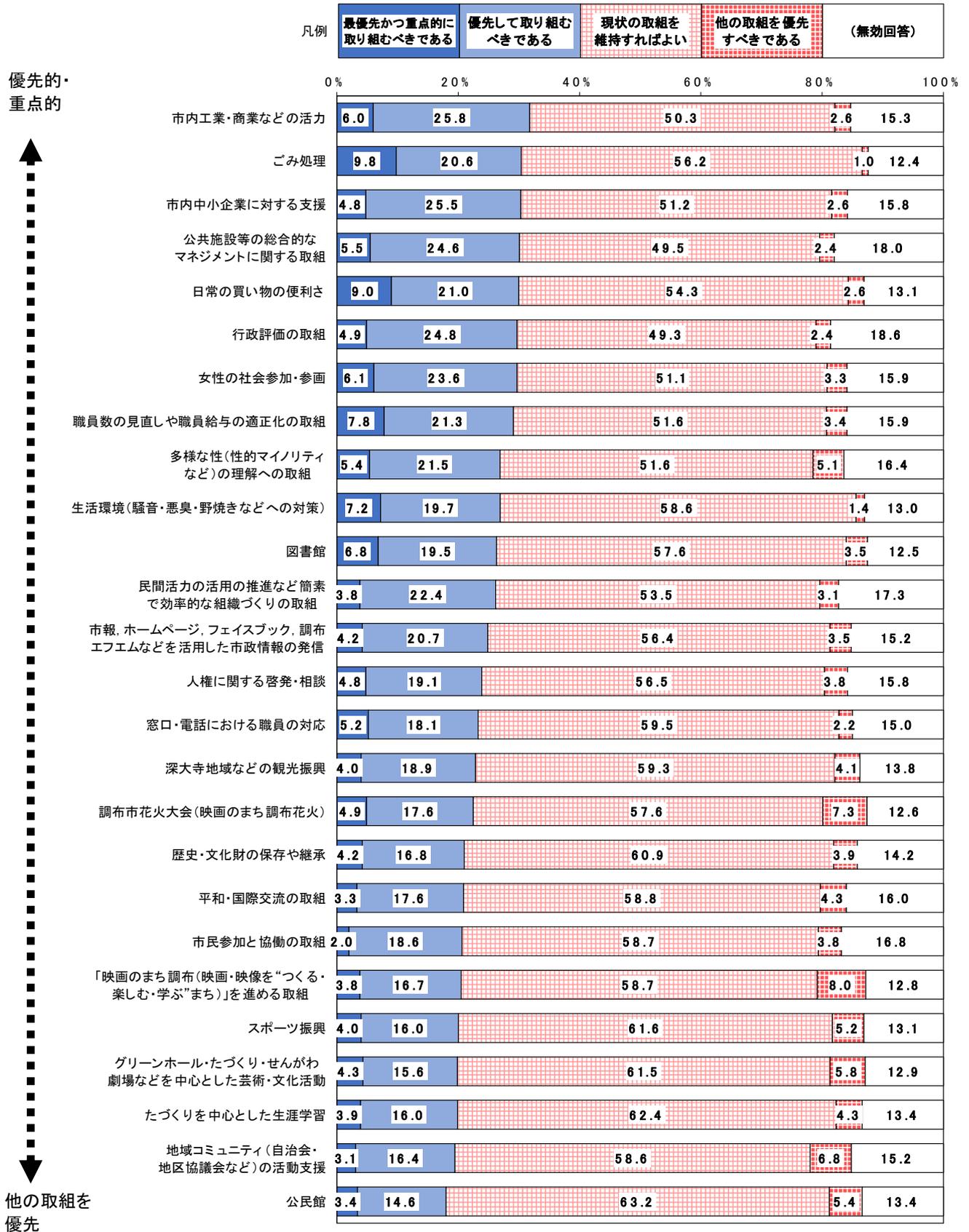
（「最優先かつ重点的に取り組むべきである」＋「優先して取り組むべきである」が高い順，上位 26 項目）



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

【図表 52 項目の優先及び現状維持の割合】

（「最優先かつ重点的に取り組むべきである」＋「優先して取り組むべきである」が高い順，下位 26 項目）



<満足度の平均スコア>

○全 52 項目について、令和 3 年度の回答結果の加重平均(重み付け)により満足度平均スコア※を算出したところ、52 項目の満足度平均スコアがプラスとなっており、中でも「日常の買い物の便利さ」が 1.065 と最も高くなっています。次いで「図書館」が 0.991, 「ごみ処理」が 0.963 の順になっています。

※ 「満足している」回答者数×2+「どちらかといえば満足している」回答者数×1+「どちらかといえ
ば不満である」回答者数×(-1)+「不満である」回答者数×(-2) / (全回答者数-無効回答
数)で算出

【図表 満足度の平均スコア】

(スコア / 順位)

分野別計画	第1節	地震への災害対策	0.504	43
		風水害などへの災害対策	0.492	44
		火災などへの消防対策	0.693	20
		防犯対策	0.581	38
	第2節	子育て支援サービス	0.684	21
		ひとり親家庭への生活・経済面の支援	0.584	37
		小・中学校の教育	0.648	24
		青少年の非行防止や健全育成対策	0.639	28
	第3節	就労などの面で困難をかかえる若者への支援	0.477	47
		高齢者の福祉	0.611	32
		障害者の福祉	0.610	33
		雇用・就職に向けた取組	0.585	36
		健康診断などの保健サービス	0.764	15
	第4節	医療体制の充実	0.643	27
		共生社会の充実・バラハートちょうふの取組	0.676	22
		図書館	0.991	2
		たづくりを中心とした生涯学習	0.870	9
	第5節	スポーツ振興	0.837	10
		公民館	0.760	16
		地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援	0.620	31
	第6節	日常の買い物の便利さ	1.065	1
		市内工業・商業などの活力	0.587	35
		市内中小企業に対する支援	0.633	29
		深大寺地域などの観光振興	0.938	4
		調布市花火大会(映画のまち調布花火)	0.931	5
		「映画のまち調布」を進める取組	0.883	8
		グリーンホールなどを中心とした芸術・文化活動	0.888	7
	歴史・文化財の保存や継承	0.912	6	
	第7節	街並み・景観	0.607	34
		中心市街地(調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわい	0.648	25
		自宅周辺の居住環境	0.303	50
		道路の整備(新設, 拡幅を伴う改良)	0.084	52
第8節	既設道路の維持管理(損傷した部分の補修, 清掃, 点検等)	0.177	51	
	緑や自然環境の保全	0.784	13	
	2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組	0.522	42	
	公園や遊び場	0.534	41	
第9節	ごみ処理	0.963	3	
	生活環境(騒音・悪臭・野焼きなどへの対策)	0.831	11	
	平和・国際交流の取組	0.776	14	
	人権に関する啓発・相談	0.743	17	
行革 プラン2019	女性の社会参加・参画	0.644	26	
	多様な性(性的マイノリティなど)の理解への取組	0.630	30	
	市民参加と協働の取組	0.700	19	
	市報, ホームページなどを活用した市政情報の発信	0.708	18	
	ホームページの見やすさ	0.414	48	
	民間活力の活用の推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	0.654	23	
	窓口・電話における職員への対応	0.806	12	
	職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	0.486	46	
	行政サービスのデジタル化の取組	0.398	49	
	公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	0.567	39	
行政評価の取組	0.559	40		
支出の節減, 収入の確保, 受益者負担の適正化など	0.487	45		

※ 0.991 は, 上位又は下位 3 項目

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度の平均スコア>

○全 52 項目について、令和 3 年度の回答結果の加重平均（重み付け）により優先度平均スコア※を算出しました。優先度スコアがプラスとなっているのは 18 項目で、「地震への災害対策」が 0.746 と最も高く、次いで「風水害などへの災害対策」の 0.611、「防犯対策」の 0.387 の順となっています。

○一方、「公民館（-0.607）」や「地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動支援（-0.585）」、「映画のまち調布」を進める取組（-0.577）」などの 34 項目は、優先度平均スコアがマイナスになっています。

※ {「最優先かつ重点的に取り組むべきである」回答者数×2+「優先して取り組むべきである」回答者数×1+「現状の取組を維持すればよい」回答者数×(-1)+「他の取組を優先すべきである」回答者数×(-2)} / (回答者数-無効回答数) で算出

【図表 優先度の平均スコア】

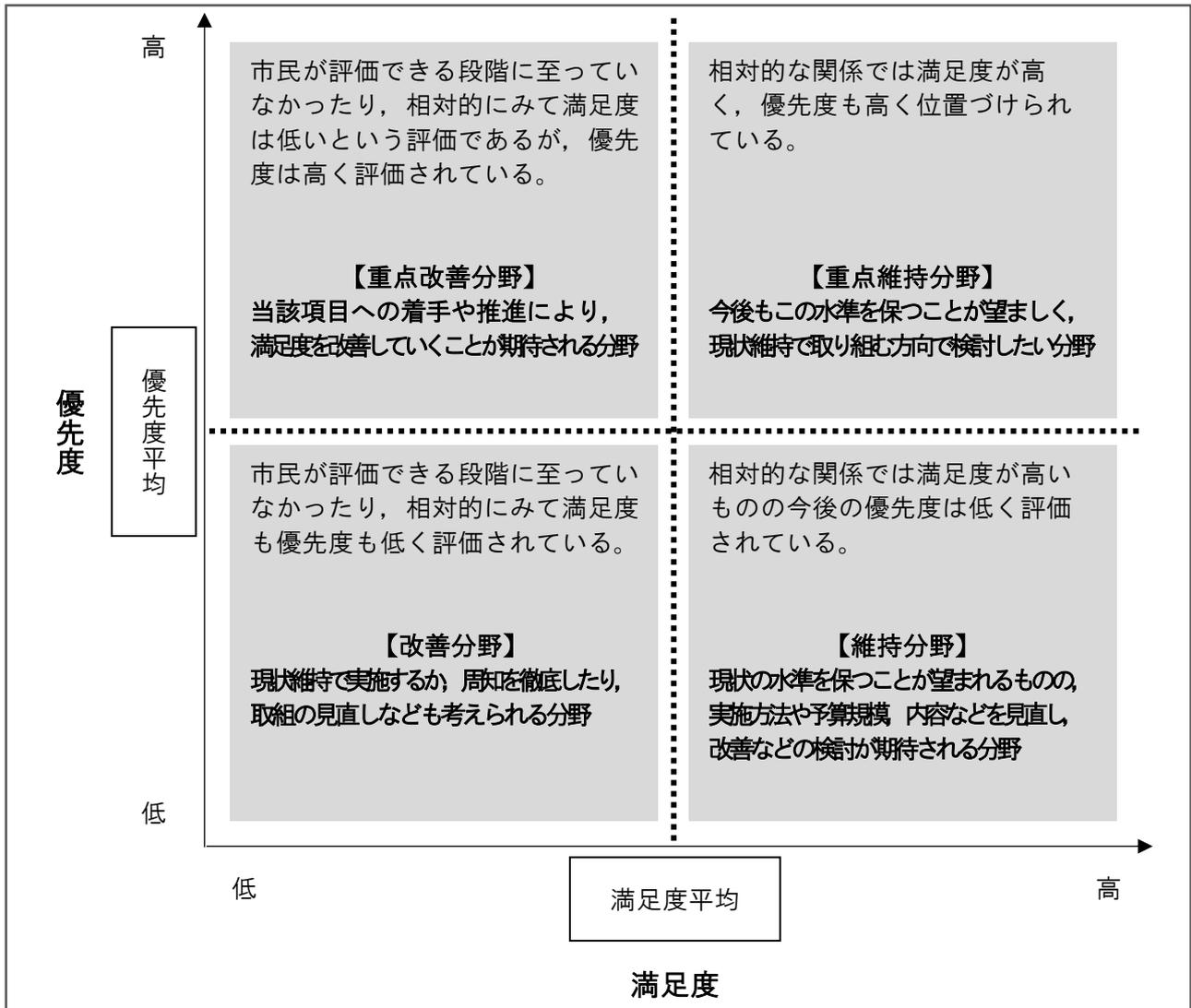
分野別計画	第1節	地震への災害対策	0.746	1
		風水害などへの災害対策	0.611	2
		火災などへの消防対策	0.175	14
		防犯対策	0.387	3
	第2節	子育て支援サービス	0.319	6
		ひとり親家庭への生活・経済面の支援	0.226	10
		小・中学校の教育	0.248	9
		青少年の非行防止や健全育成対策	0.050	16
		就労などの面で困難をかかえる若者への支援	0.314	7
	第3節	高齢者の福祉	0.191	13
		障害者の福祉	0.217	11
		雇用・就職に向けた取組	-0.033	21
		健康診断などの保健サービス	0.043	17
		医療体制の充実	0.347	4
	第4節	共生社会の充実・バラハートちょうふの取組	-0.261	34
		図書館	-0.361	38
		たづくりを中心とした生涯学習	-0.545	47
		スポーツ振興	-0.554	48
	第5節	公民館	-0.607	52
	第6節	地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動支援	-0.585	51
		日常の買い物の便利さ	-0.238	29
		市内工業・商業などの活力	-0.210	27
		市内中小企業に対する支援	-0.254	31
		深大寺地域などの観光振興	-0.470	42
	第7節	調布市花火大会（映画のまち調布花火）	-0.514	44
		「映画のまち調布」を進める取組	-0.577	50
		グリーンホールなどを中心とした芸術・文化活動	-0.563	49
		歴史・文化財の保存や継承	-0.507	43
		街並み・景観	-0.006	19
	第8節	中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい	-0.103	24
		自宅周辺の居住環境	0.202	12
		道路の整備（新設、拡幅を伴う改良）	0.329	5
		既設道路の維持管理（損傷した部分の補修、清掃、点検等）	0.274	8
	第9節	緑や自然環境の保全	0.105	15
		2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組	-0.007	20
		公園や遊び場	-0.061	22
		ゴミ処理	-0.206	26
	行革プラン2019	生活環境（騒音・悪臭・野焼きなどへの対策）	-0.313	35
		平和・国際交流の取組	-0.517	45
		人権に関する啓発・相談	-0.420	41
		女性の社会参加・参画	-0.260	33
		多様な性（性的マイノリティなど）の理解への取組	-0.351	36
	行革プラン2019	市民参加と協働の取組	-0.526	46
		市報、ホームページなどを活用した市政情報の発信	-0.406	39
		ホームページの見やすさ	-0.180	25
		民間活力の活用の推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	-0.359	37
		窓口・電話における職員の対応	-0.414	40
		職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	-0.257	32
		行政サービスのデジタル化の取組	0.028	18
		公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	-0.226	28
		行政評価の取組	-0.241	30
		支出の節減、収入の確保、受益者負担の適正化など	-0.083	23

※ は、上位又は下位 3 項目

ウ 満足度と優先度の比較

- 満足度(満足度平均スコア)を横軸、優先度(優先度平均スコア)を縦軸にとり、4つの区分に分類しました。
- 4区分のうち、左上の区分は、優先度が高いものの、満足度が低く、ニーズが相対的に高い項目となっています。一方、右下の区分は、満足度が高いものの、優先度が低く、ニーズが相対的に低い項目となっています。

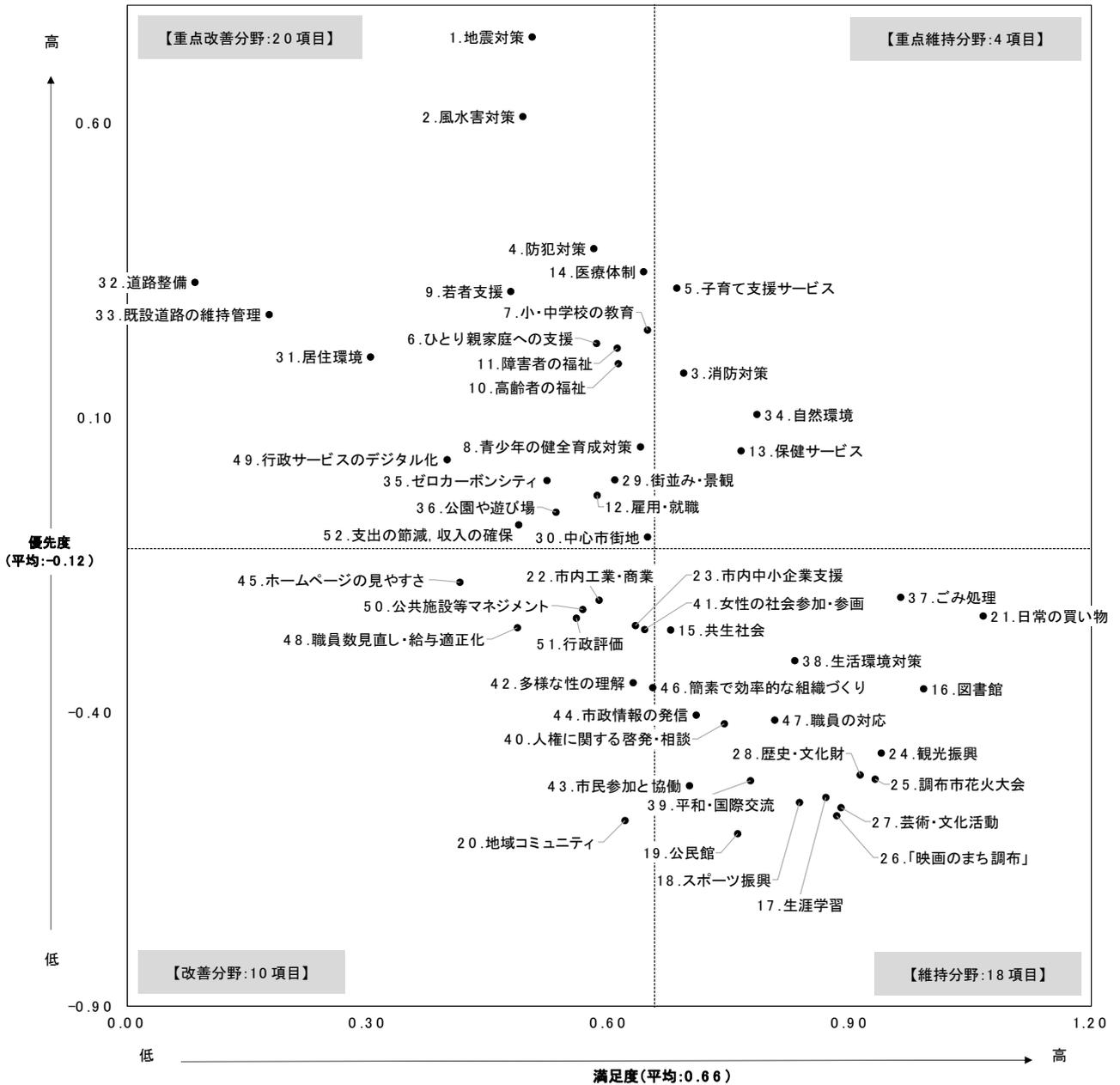
【図表 満足度・優先度散布図の概念】



第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

- 本調査の満足度・優先度散布図を見ると、52項目はおおむね左上の「重点改善分野」(満足度：低，優先度：高)から右下の「維持分野」(満足度：高，優先度：低)にかけて分布しており，優先度が高い分野ほど，満足度が低い傾向にあることが分かります。
- ニーズが高い，左上の「重点改善分野」には20項目が該当しています。

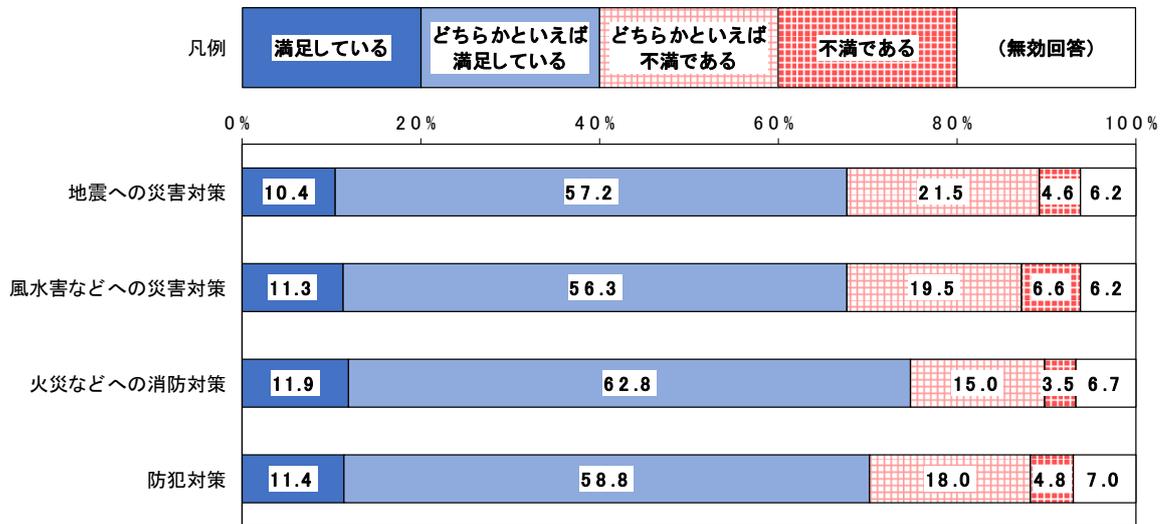
【図表 満足度・優先度散布図】



基本目標1 共に助け合い、安全・安心に暮らすために(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.1~4)

<満足度>

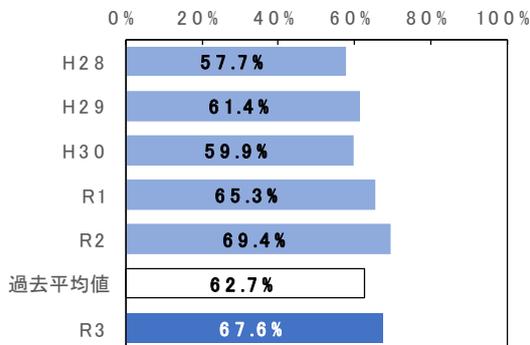
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「火災などへの消防対策(74.7%)」、「防犯対策」(70.2%)、「地震への災害対策」(67.6%)、「風水害などへの災害対策」(67.6%)の順となっており、いずれも半数を上回っています。



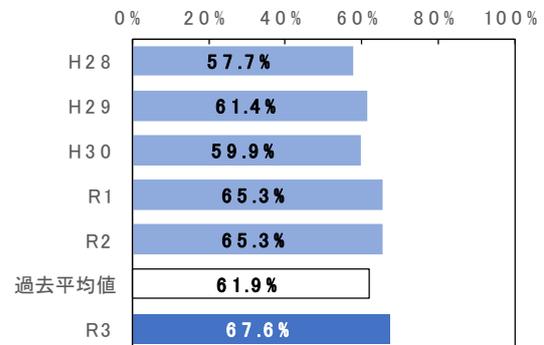
<満足度の経年推移>

○令和3年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、全ての項目において過去の平均を上回っています。

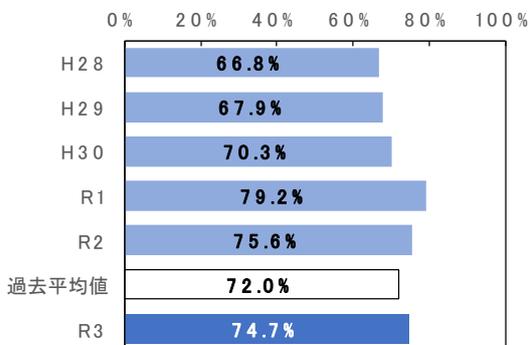
地震への災害対策



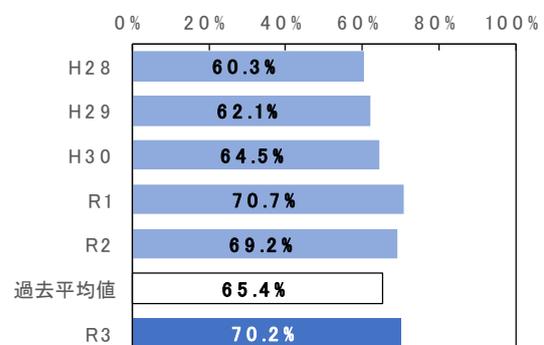
風水害などへの災害対策



火災などへの消防対策



防犯対策

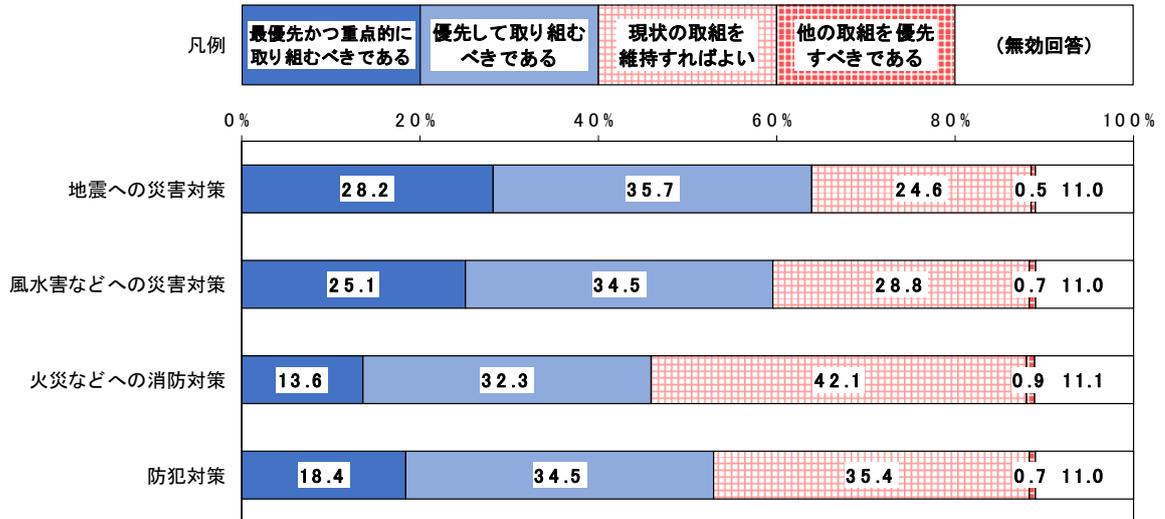


※「地震への災害対策」、「風水害などへの災害対策」は、令和元年度までは「地震、風水害などへの災害対策」という1つの質問項目としていたため、その質問項目における令和元年度以前の推移及び過去の平均値を参考に掲載しています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「地震への災害対策」(63.9%)、「風水害などへの災害対策」(59.6%)、「防犯対策」(52.9%)、「火災などへの消防対策」(45.9%)の順に高くなっています。

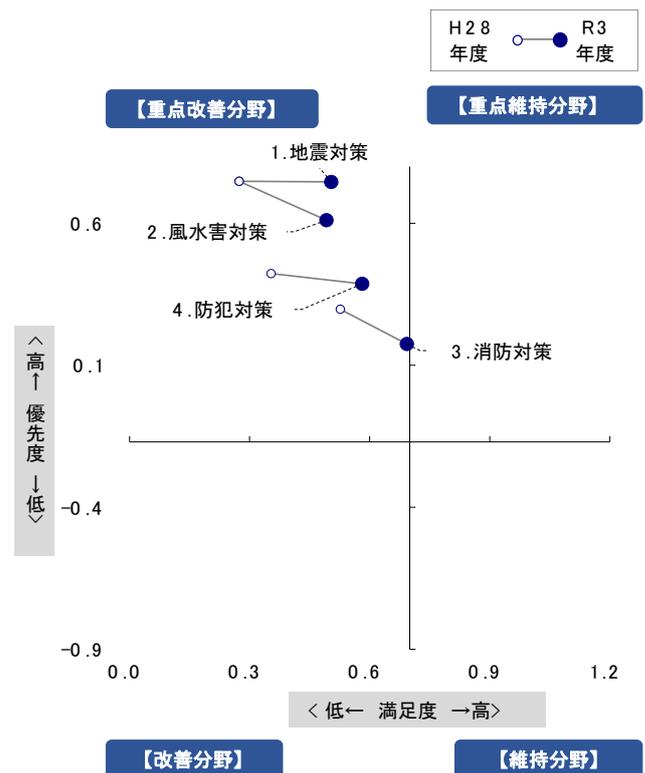


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標1 共に助け合い、安全・安心に暮らすために」の各項目は、総じて平成28年度の調査結果と比べ、満足度が上昇しています。

○優先度が高く、満足度が低い「重点改善分野」には、全ての取組項目が該当しています。

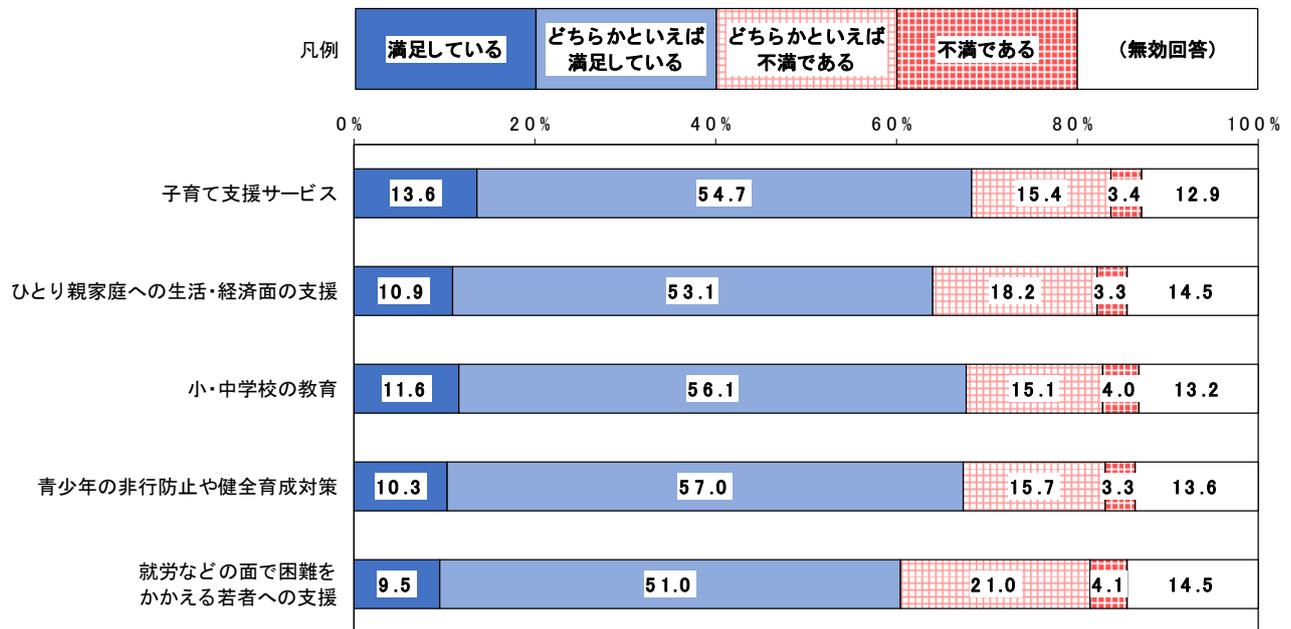
	取組項目	満足度	優先度
1	地震への災害対策	0.50	0.75
2	風水害などへの災害対策	0.49	0.61
3	火災などへの消防対策	0.69	0.18
4	防犯対策	0.58	0.39



基本目標2 次代を担う子どもたちを安心して育てるために(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.5~9)

<満足度>

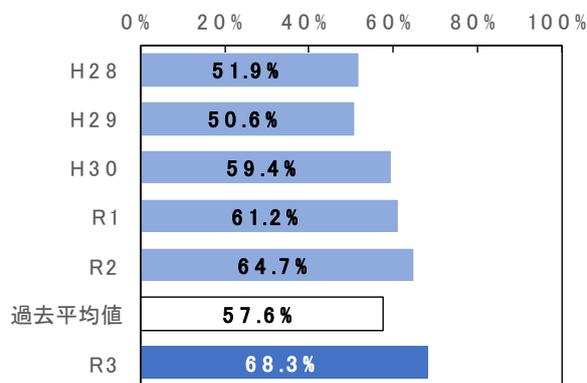
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「子育て支援サービス」(68.3%), 「小・中学校の教育」(67.7%), 「青少年の非行防止や健全育成対策」(67.3%)の順となっており、全ての項目で半数を上回っています。



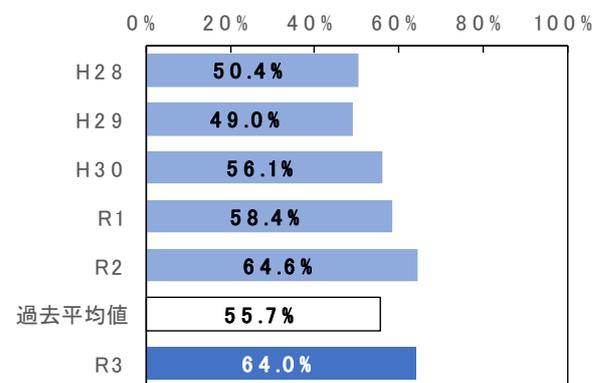
<満足度の経年推移>

○令和3年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、5項目すべてにおいて過去の平均を上回っています。

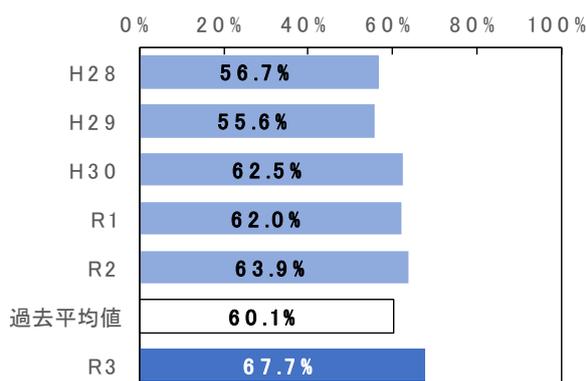
子育て支援サービス



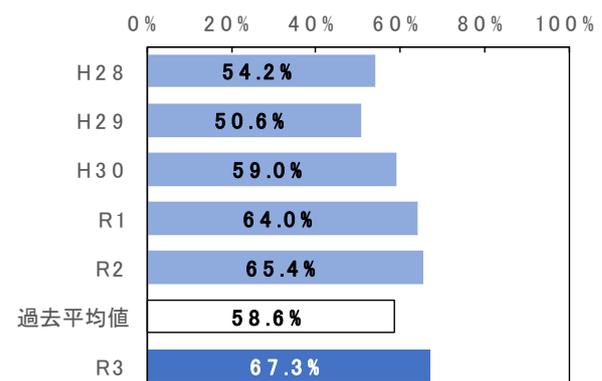
ひとり親家庭への生活・経済面の支援



小・中学校の教育

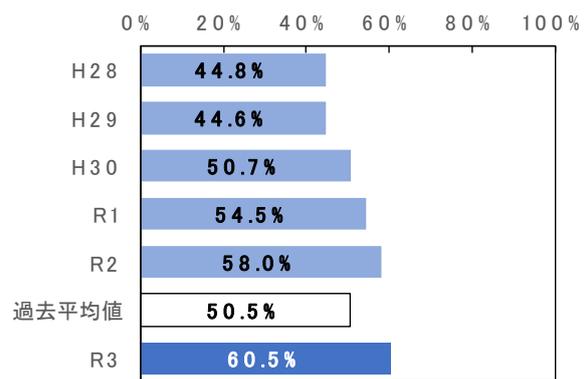


青少年の非行防止や健全育成対策



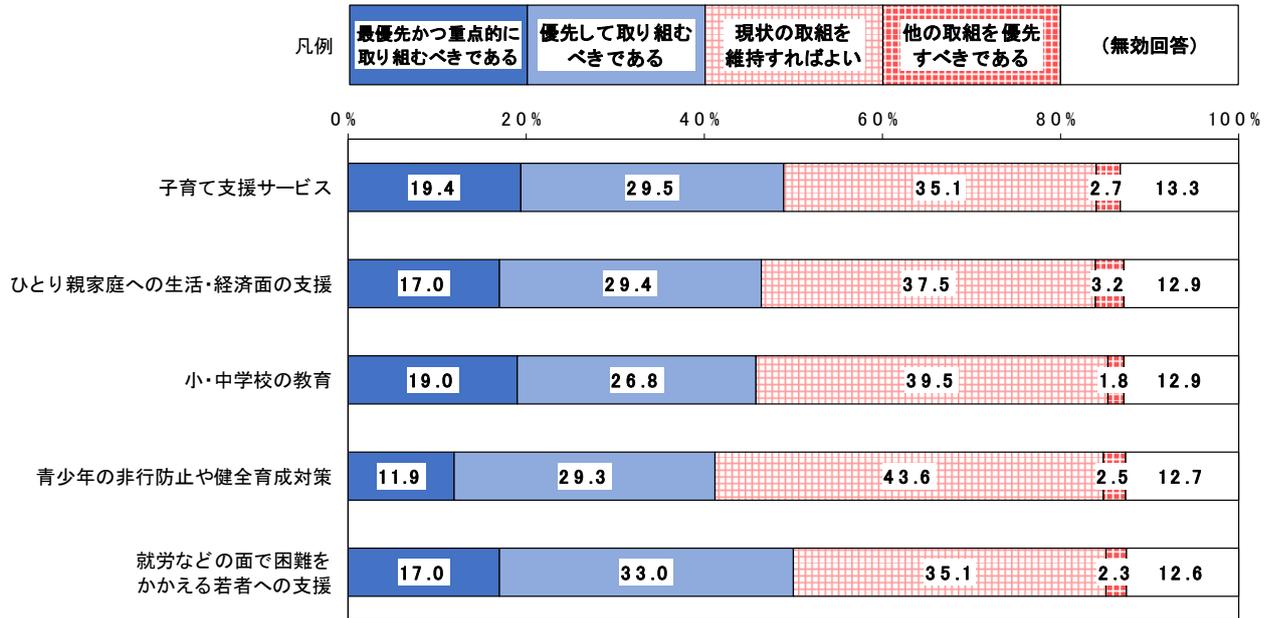
第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

就労などの面で困難をかかえる若者への支援



<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「就労などの面で困難をかかえる若者への支援」（50.0%）、「子育て支援サービス」（48.9%）、「ひとり親家庭への生活・経済面の支援」（46.4%）の順に高くなっています。

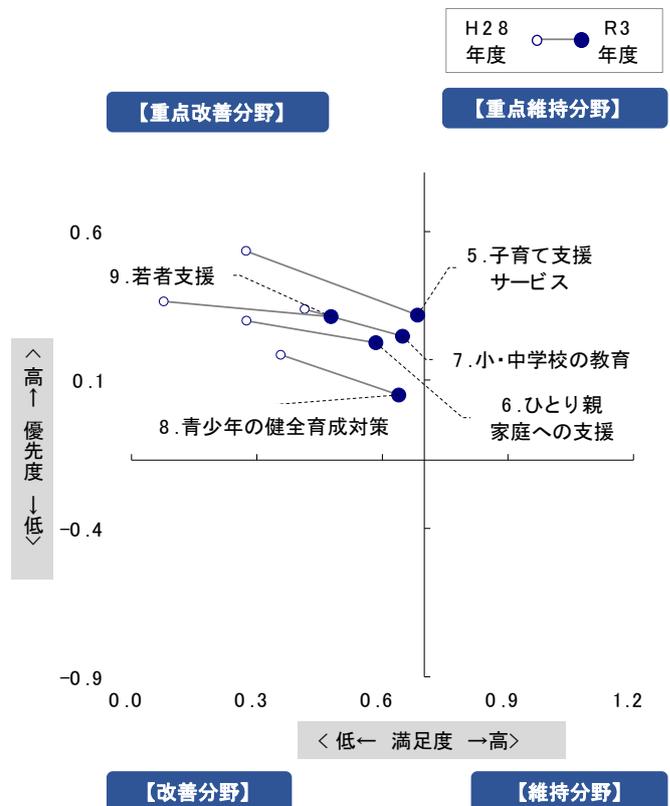


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標 2 次代を担う子どもたちを安心して育てるために」の全ての項目が、優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」に該当しています。

○平成 28 年度の調査結果と比べ、全ての項目も満足度が上昇しています。

	取組項目	満足度	優先度
5	子育て支援サービス	0.68	0.32
6	ひとり親家庭への生活・経済面の支援	0.58	0.23
7	小・中学校の教育	0.65	0.25
8	青少年の非行防止や健全育成対策	0.64	0.05
9	就労などの面で困難をかかえる若者への支援	0.48	0.31

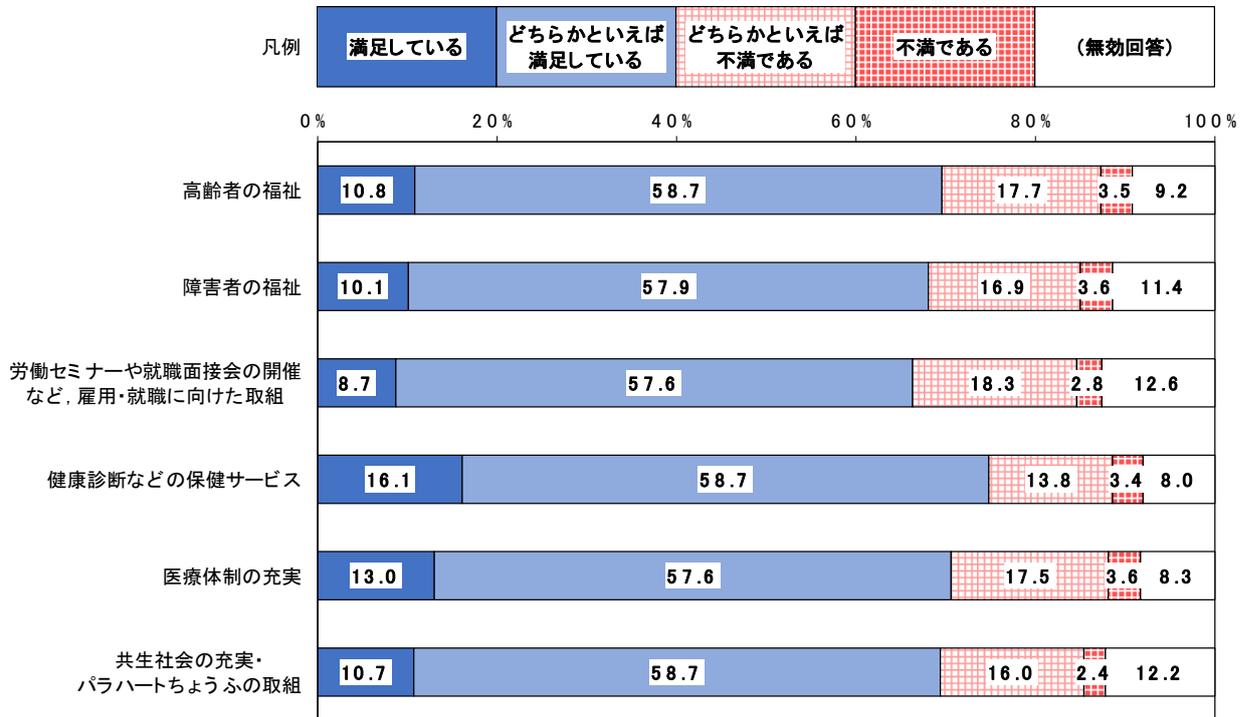


第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

基本目標3 だれもが安心して、いきいきと暮らすために(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.10~15)

<満足度>

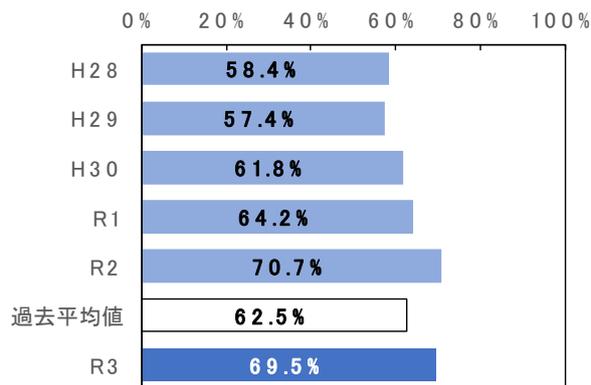
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「健康診断などの保健サービス」(74.8%)、「医療体制の充実」(70.6%)、「高齢者の福祉」(69.5%)の順となっており、全項目で半数を上回っています。



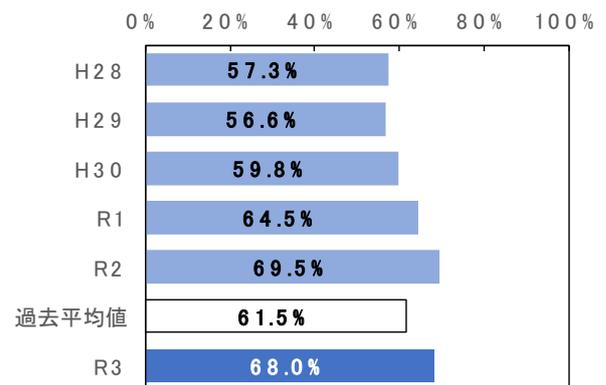
<満足度の経年推移>

○令和3年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、5項目すべてにおいて過去の平均を上回っています。

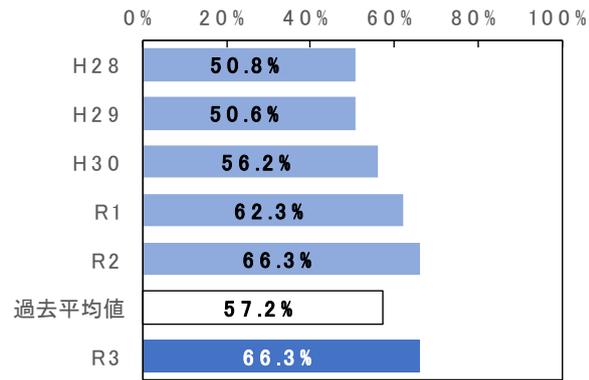
高齢者の福祉



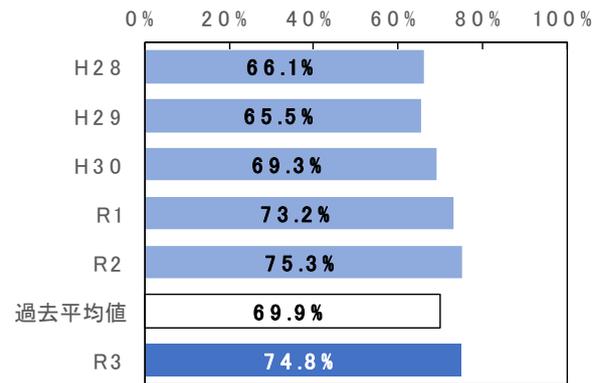
障害者の福祉



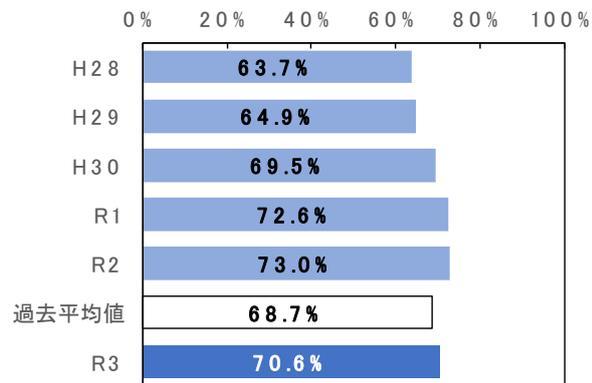
労働セミナーや就職面接会の開催など、
雇用 就職に向けた取組



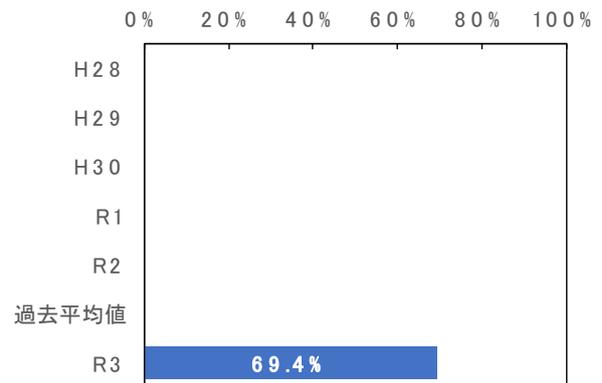
健康診断などの保健サービス



医療体制の充実



共生社会の充実・パラハートちょうふの取組



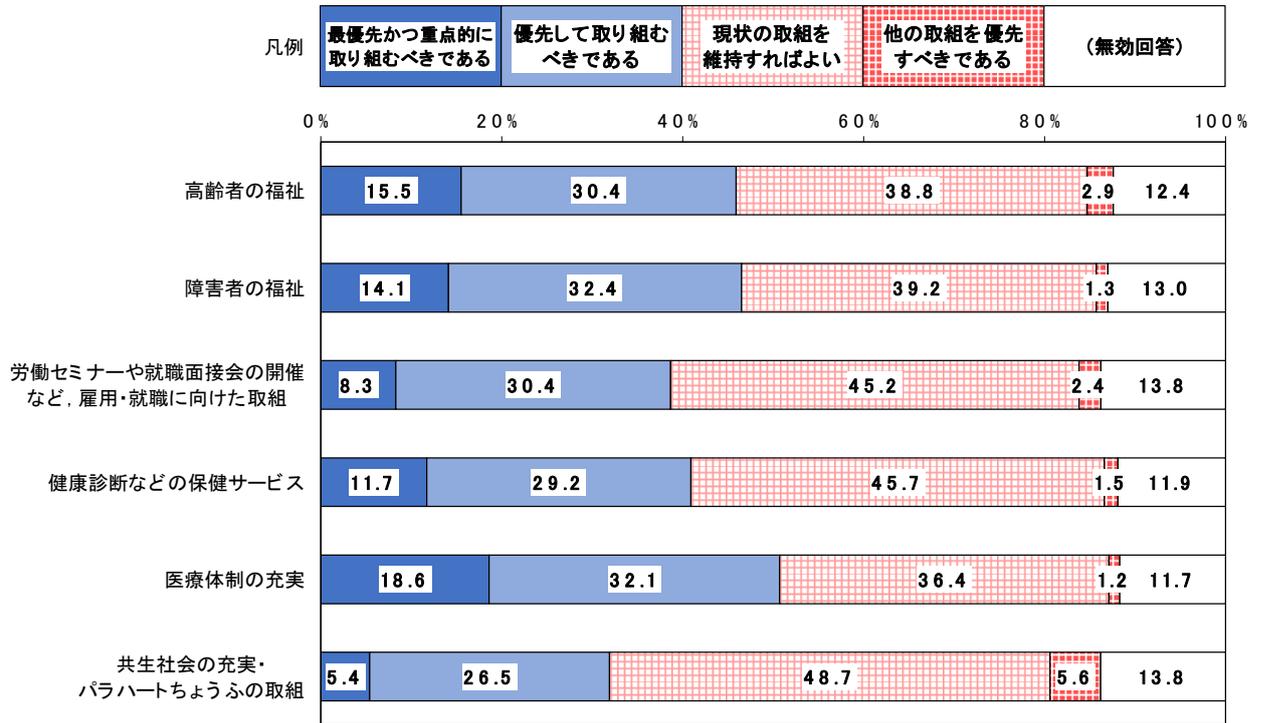
※「医療体制の充実」は令和2年度まで「病院・診療所などの医療機関」としていた調査項目です。

※「共生社会の充実・パラハートちょうふの取組」は令和3年度に新設した調査項目です。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「医療体制の充実」(50.7%)、「障害者の福祉」(46.5%)、「高齢者の福祉」(45.9%)の順に高くなっています。

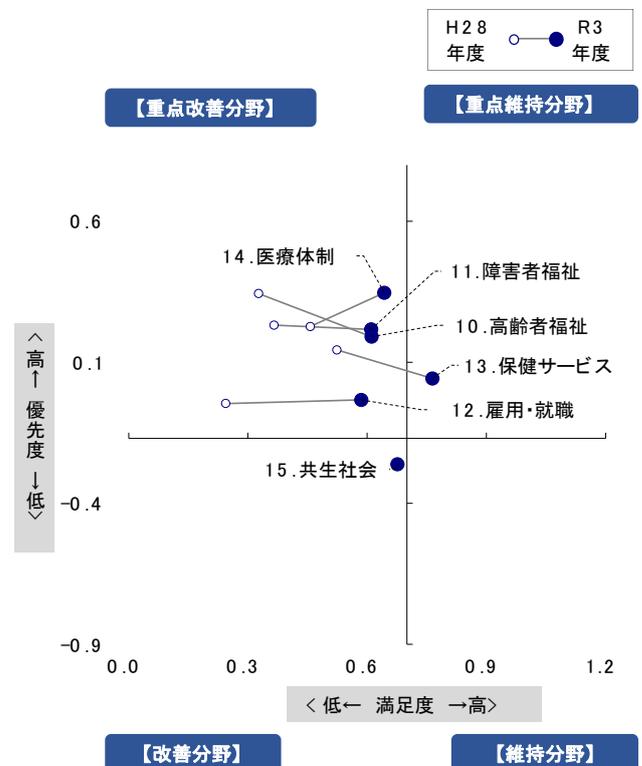


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標 3 だれもが安心して、いきいきと暮らすために」の各項目は、平成 28 年度の調査結果と比べ、いずれの項目も満足度が高くなっています。

○優先度が高く、満足度が低い「重点改善分野」には、「高齢者の福祉」、「障害者の福祉」と「労働セミナーや就職面接会の開催など、雇用・就職に向けた取組」、「医療体制の充実」が該当しています。

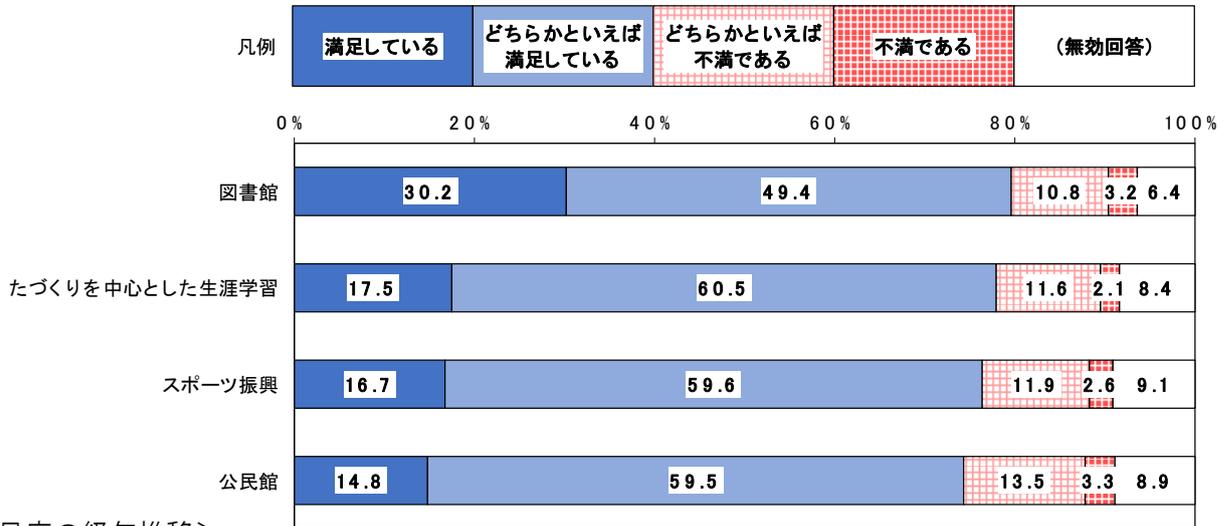
	取組項目	満足度	優先度
10	高齢者の福祉	0.61	0.19
11	障害者の福祉	0.61	0.22
12	労働セミナーや就職面接会の開催など、雇用・就職に向けた取組	0.58	-0.03
13	健康診断などの保健サービス	0.76	0.04
14	医療体制の充実	0.64	0.35
15	共生社会の充実・パラハートちょうふの取組	0.68	-0.26



基本目標4 身近な学びと交流のあるまちをつくるために(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.16~19)

<満足度>

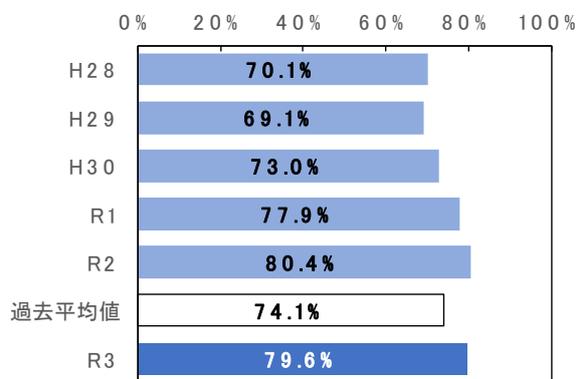
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「図書館」(79.6%),「たづくりを中心とした生涯学習」(78.0%),「スポーツ振興」(76.3%),「公民館」(74.3%)の順となっており、いずれも70%台を占めています。



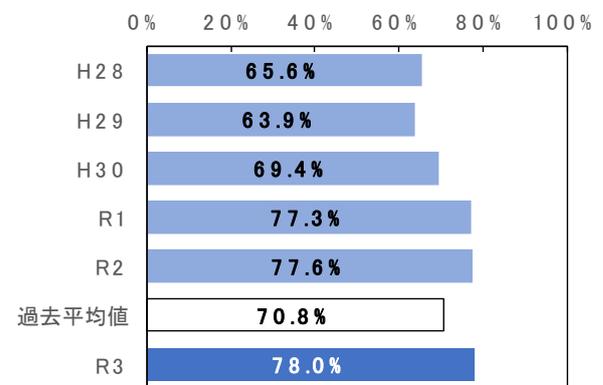
<満足度の経年推移>

○令和3年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、「図書館」,「たづくりを中心とした生涯学習」,「スポーツ振興」,「公民館」において過去の平均を上回っています。

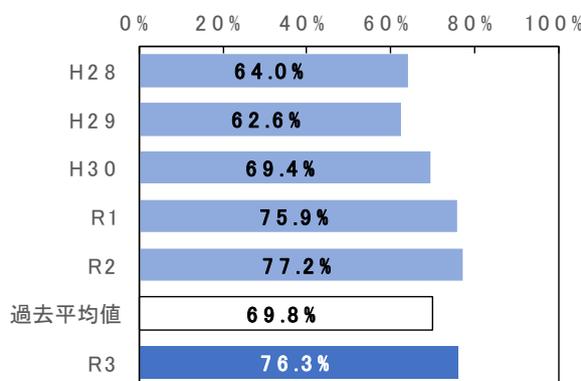
図書館



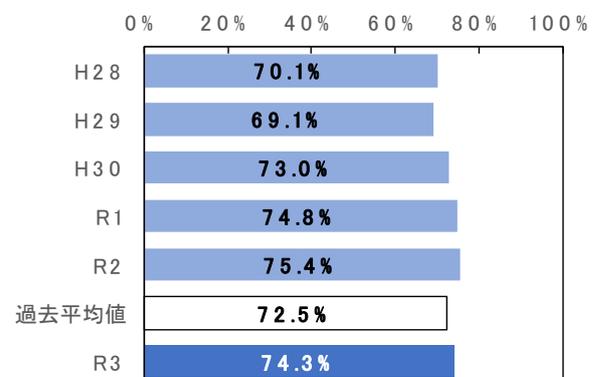
たづくりを中心とした生涯学習



スポーツ振興



公民館

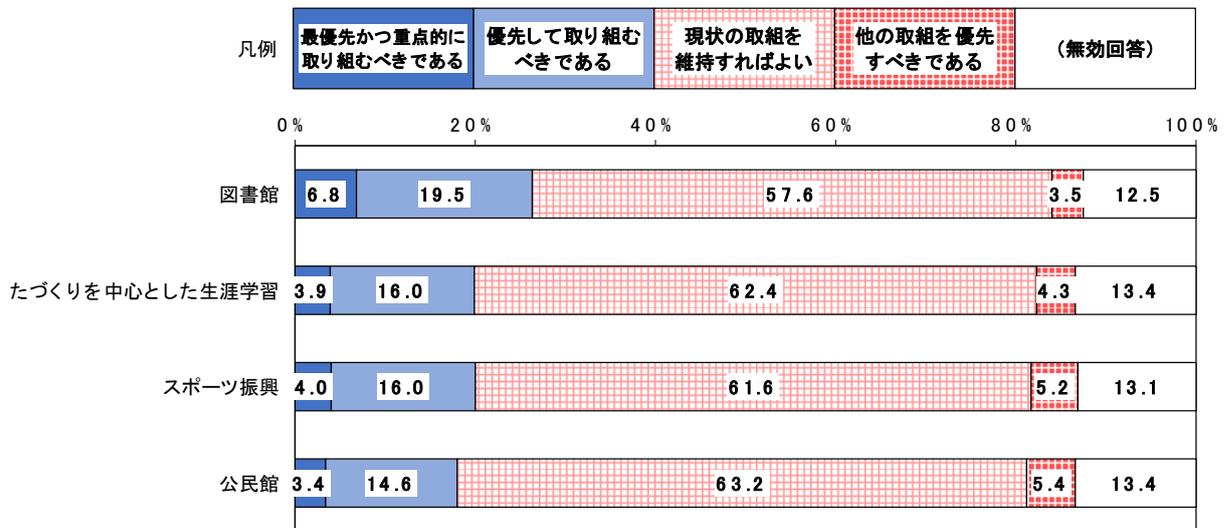


※ 「公民館」と「図書館」は平成30年度までは「公民館や図書館」としていた調査項目で、令和元年度に分離・新設した項目です。そのため、「公民館や図書館」としていた調査項目における平成30年度以前の推移を参考に掲載しています。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。なお、全ての項目において「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。

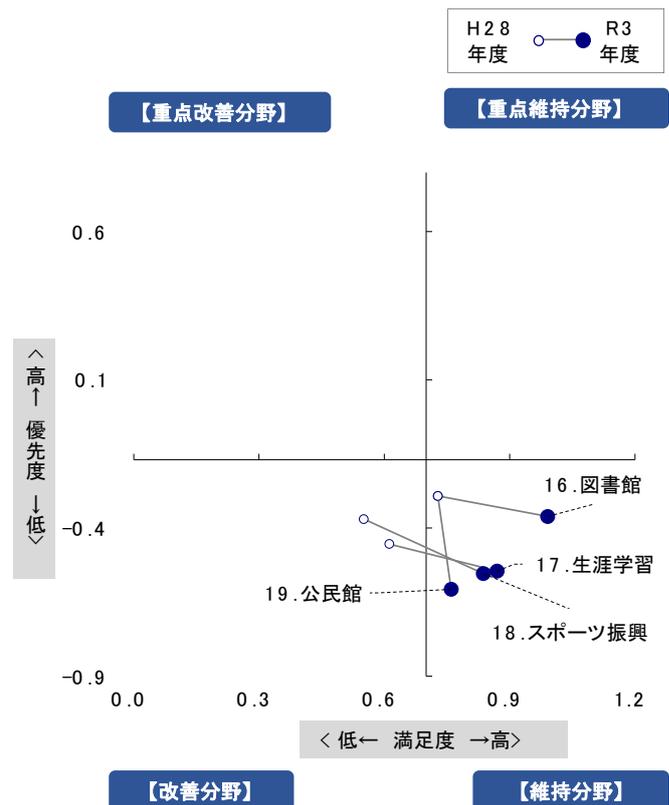


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標 4 身近な学びと交流のあるまちをつくるために」の各項目は、すべて満足度が高く、優先度が低い「維持分野」に該当していません。

○平成 28 年度の調査結果と比べ、いずれの項目も満足度が上昇しています。このため、平成 28 年度には改善分野に該当していた「たづくりを中心とした生涯学習」及び「スポーツ振興」が維持分野へと移行しています。

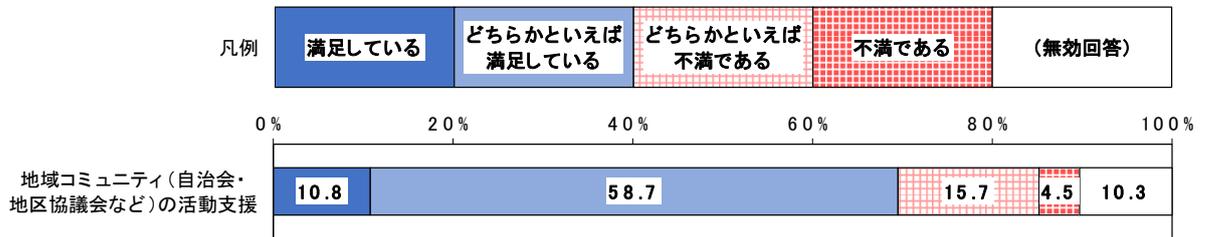
	取組項目	満足度	優先度
16	図書館	0.99	-0.36
17	たづくりを中心とした生涯学習	0.87	-0.55
18	スポーツ振興	0.84	-0.55
19	公民館	0.76	-0.61



基本目標5 地域のつながりの中で、ぬくもりのある暮らしをおくるために(「市政全般(くらし)」についての
取組項目No.20)

<満足度>

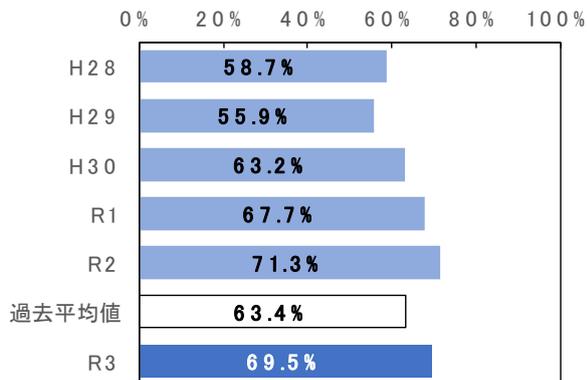
○「地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援」の「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は69.5%となっています。



<満足度の経年推移>

○令和3年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、過去の平均を上回っています。

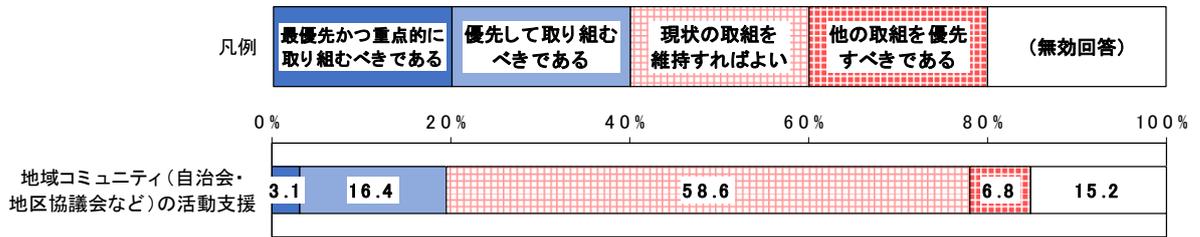
地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動支援



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<優先度>

○「地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動の支援」の「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は19.5%で「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計の3分の1以下となっています。

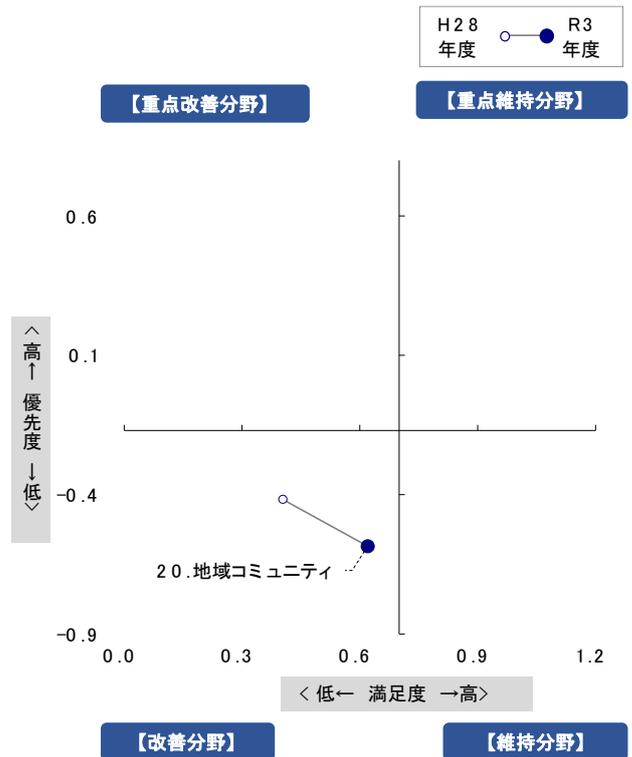


<満足度・優先度平均スコア>

○「地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動の支援」は、満足度及び優先度がともに低い「改善分野」に該当しています。

○平成28年度の調査結果と比べると、満足度が上昇し、優先度は低下しています。

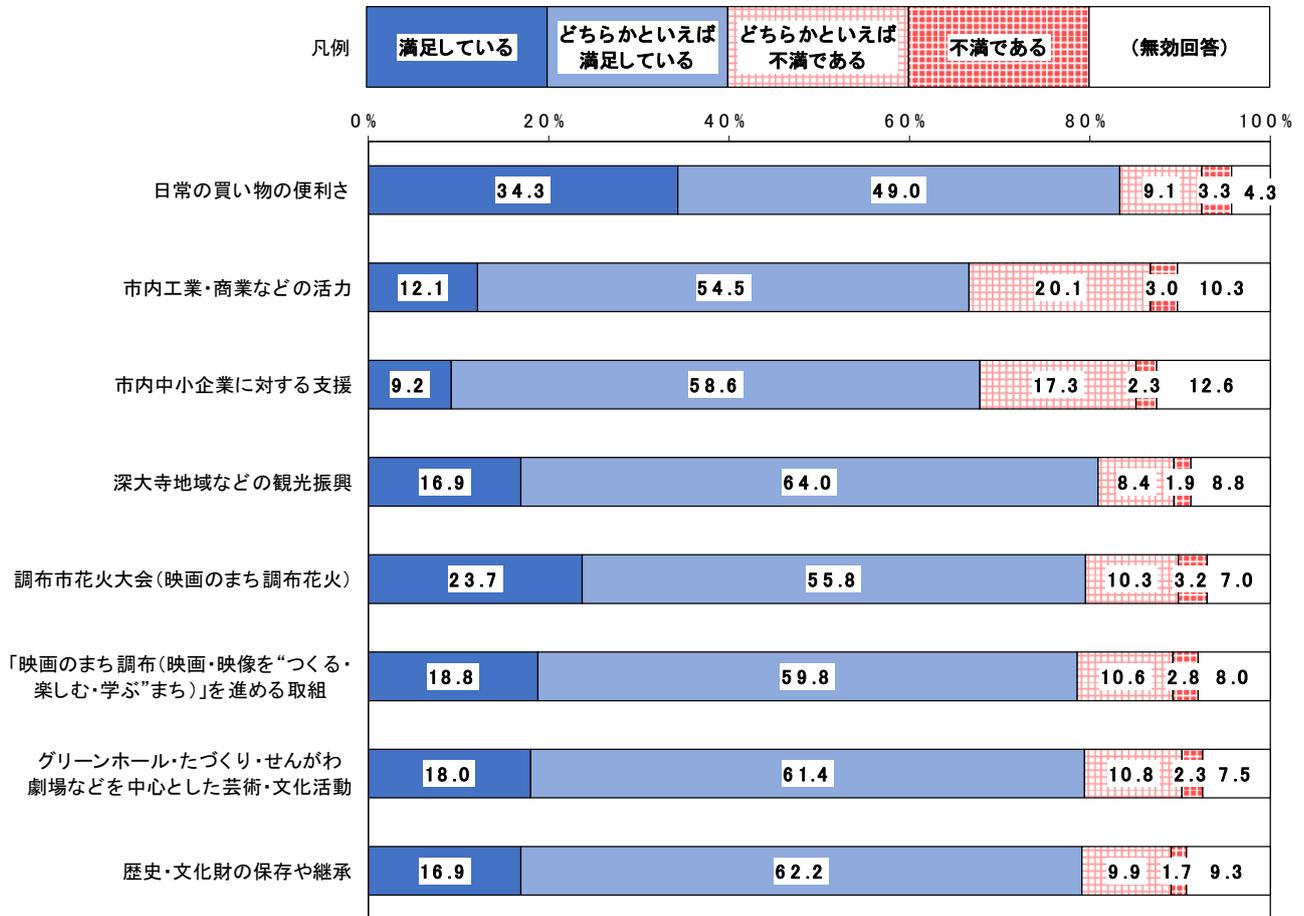
	取組項目	満足度	優先度
20	地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動支援	0.62	-0.58



基本目標6 地域資源を生かした活力あるまちをつくるために(「市政全般(くらし)」についての取組項目No.21~28)

<満足度>

○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「日常の買い物の便利さ」(83.3%)、「深大寺地域などの観光振興」(80.9%)、「調布市花火大会(映画のまち調布花火)」(79.5%)の順となっており、8項目全てで半数を上回っています。

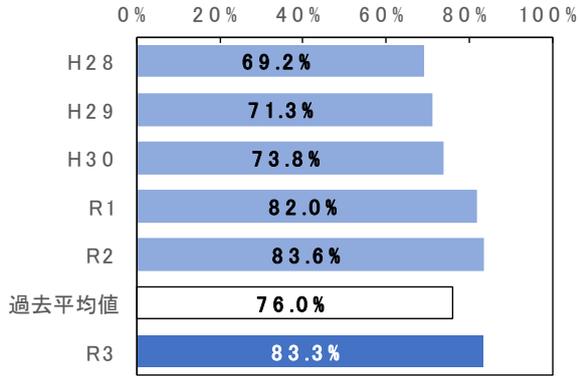


第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

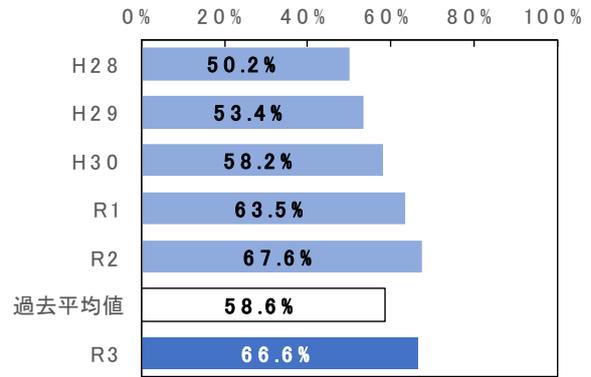
<満足度の経年推移>

○令和3年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、8項目全てで過去の平均を上回っています。

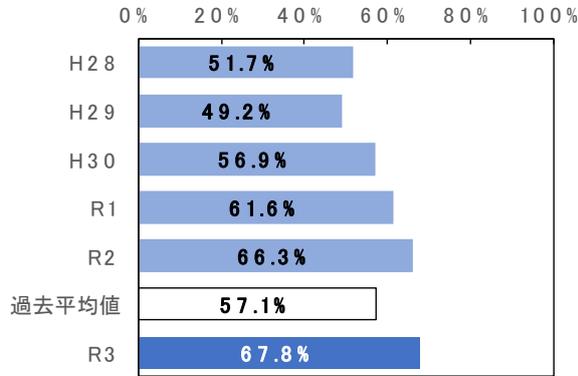
日常の買い物の便利さ



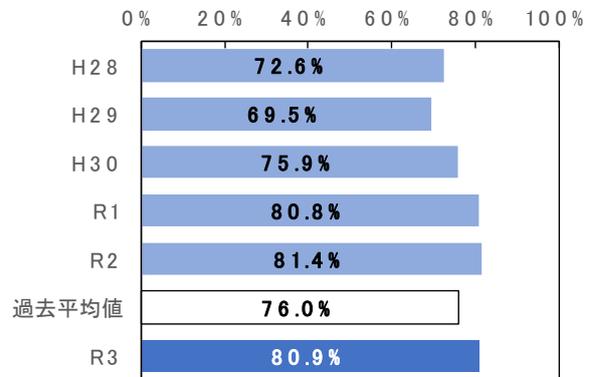
市内工業 商業などの活力



市内中小企業に対する支援

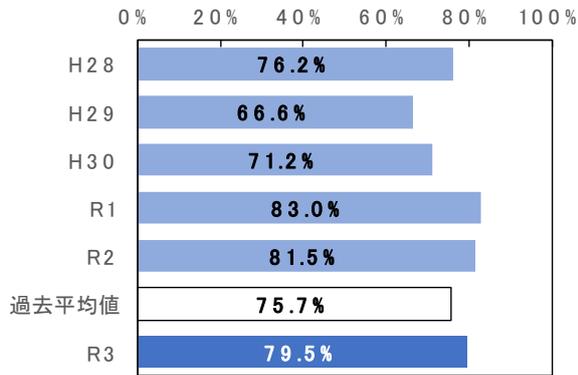


深大寺地域などの観光振興



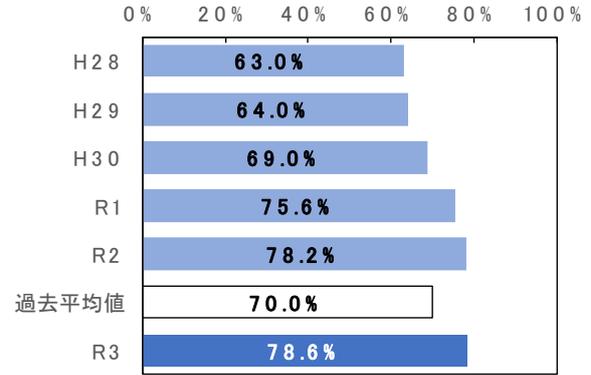
調布市花火大会

映画のまち調布(花火)

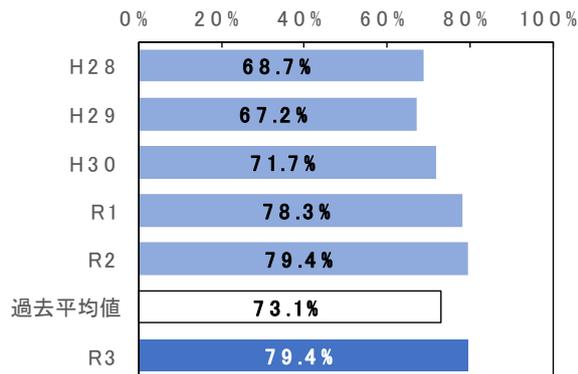


映画のまち調布 映画 映像を

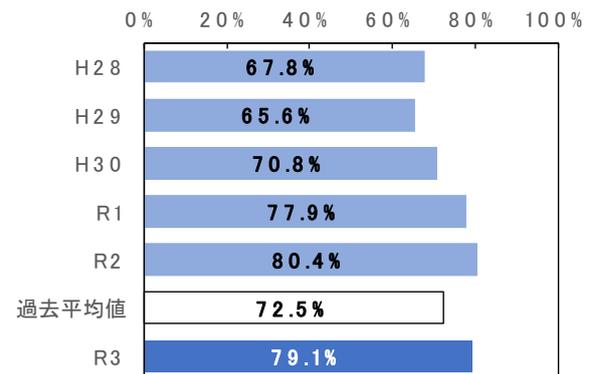
「つくる 楽しむ 学ぶ」まちを進める取組



グリーンホール たづくり せんがわ劇場などを
中心とした芸術・文化活動

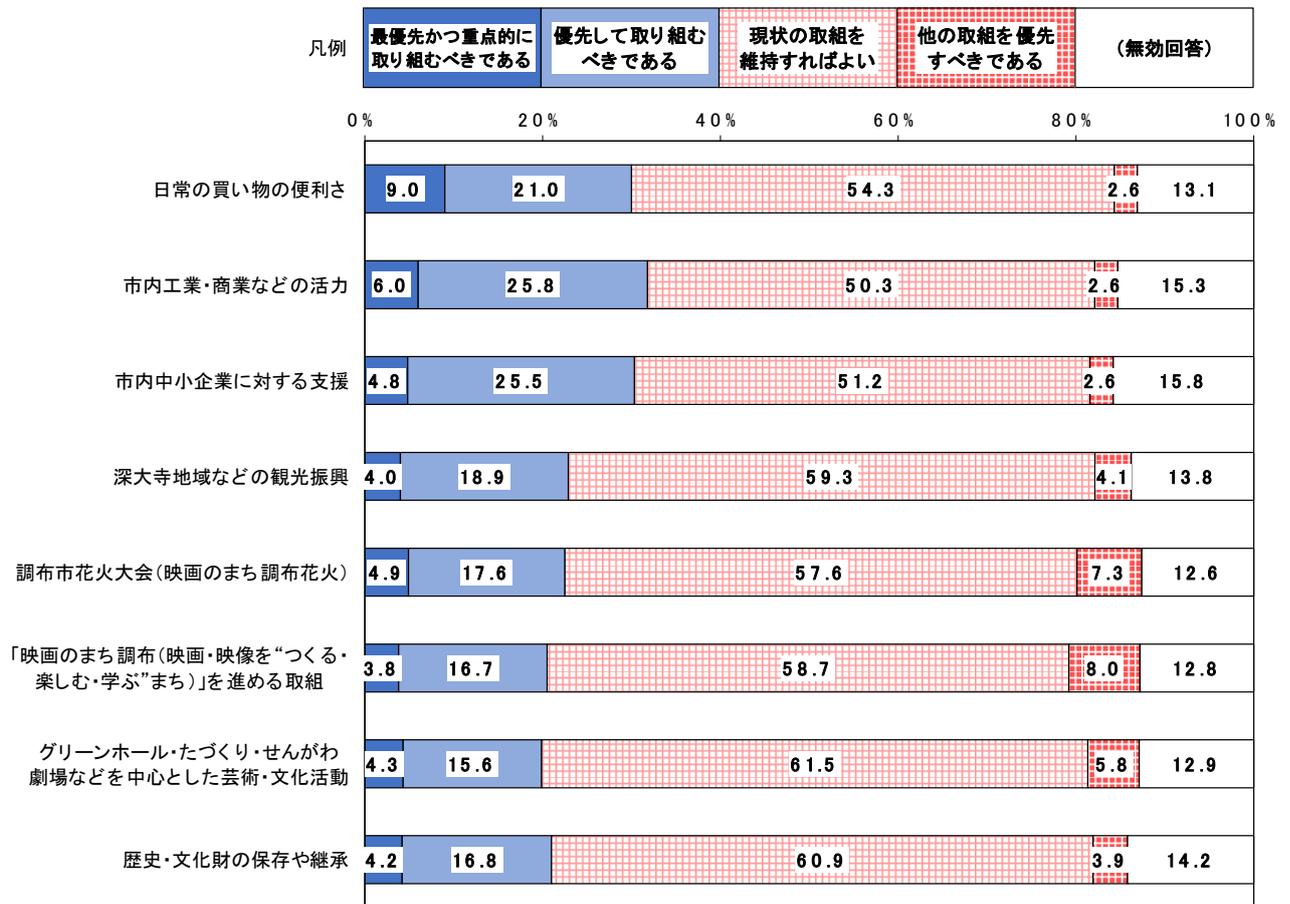


歴史・文化財の保存や継承



<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。また、8項目すべてで、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

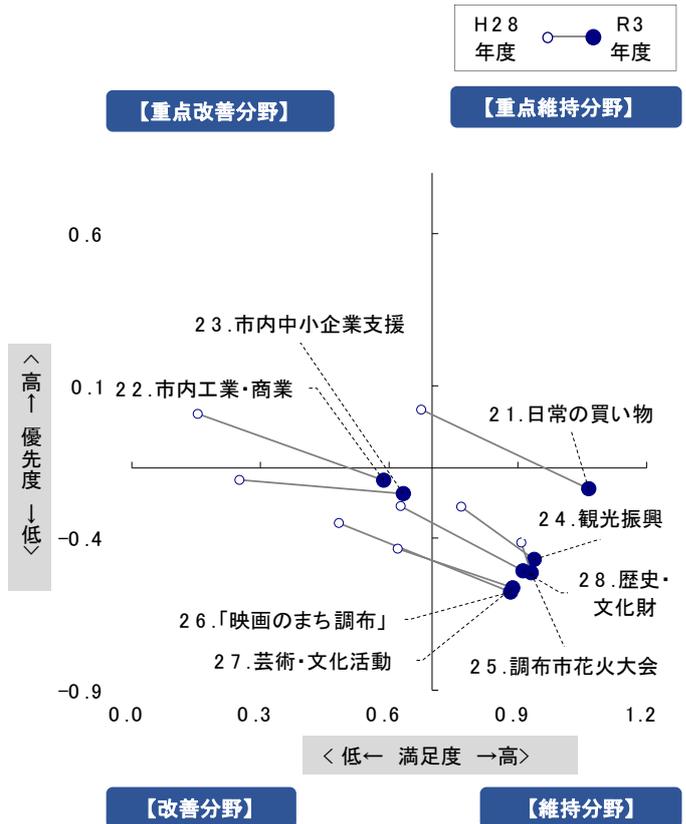
<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標 6 地域資源を生かした活力あるまちをつくるために」の全 8 項目中 6 項目が、「維持分野」に該当しています。

○平成 28 年度の調査結果と比べ、すべての項目で満足度が上昇しています。

このうち、平成 28 年度に重点改善分野に該当していた「市内工業・商業などの活力」は改善分野に、「日常の買い物の便利さ」は維持分野に移行しています。

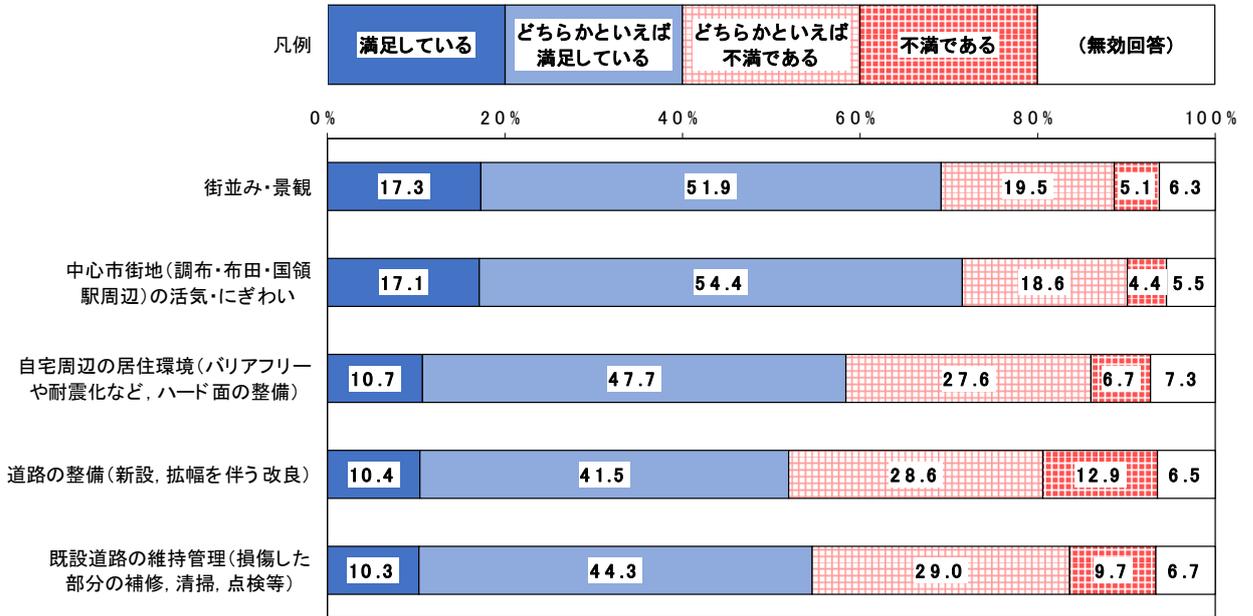
	取組項目	満足度	優先度
21	日常の買い物の便利さ	1.07	-0.24
22	市内工業・商業などの活力	0.59	-0.21
23	市内中小企業に対する支援	0.63	-0.25
24	深大寺地域などの観光振興	0.94	-0.47
25	調布市花火大会（映画のまち調布花火）	0.93	-0.51
26	「映画のまち調布（映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち）」を進める取組	0.88	-0.58
27	グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした芸術・文化活動	0.89	-0.56
28	歴史・文化財の保存や継承	0.91	-0.51



基本目標7 快適でより便利なまちをつくるために(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.29~33)

<満足度>

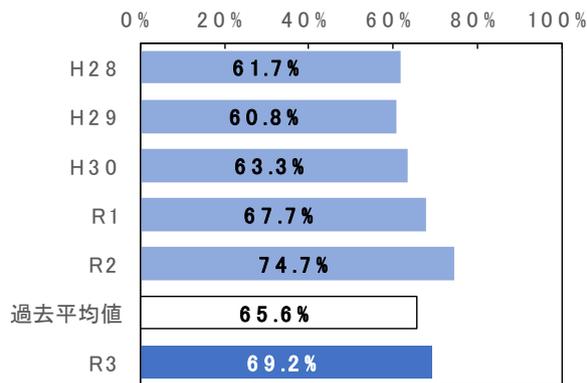
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「中心市街地(調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわい」(71.5%),「街並み・景観」(69.2%),「自宅周辺の居住環境(バリアフリー・耐震化など)」(58.4%),「既設道路の維持管理(損傷した部分の補修, 清掃, 点検等)」(54.6%)の順となっており, 全5項目すべてで半数を上回っています。



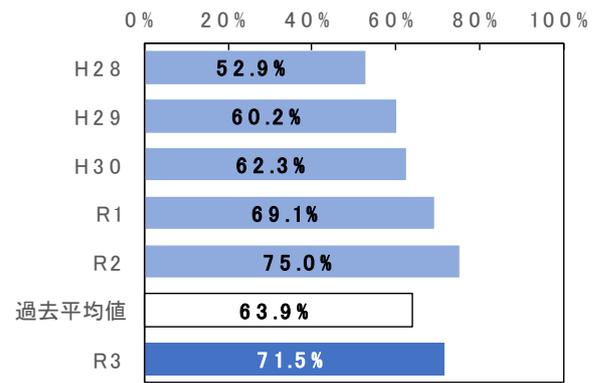
<満足度の経年推移>

○令和3年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は, 5項目中4項目において過去の平均を上回っています。

街並み・景観

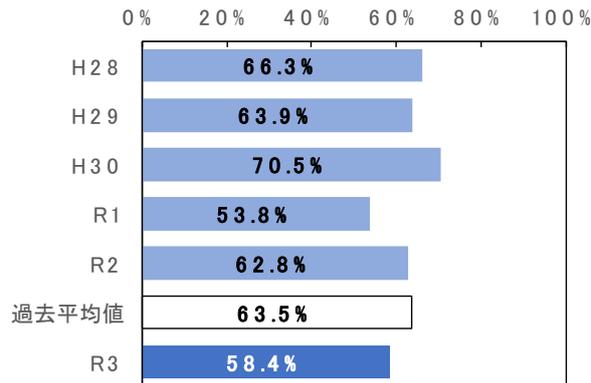


中心市街地 調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわい

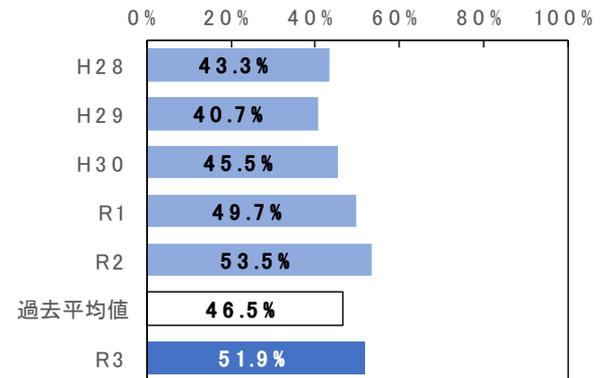


第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

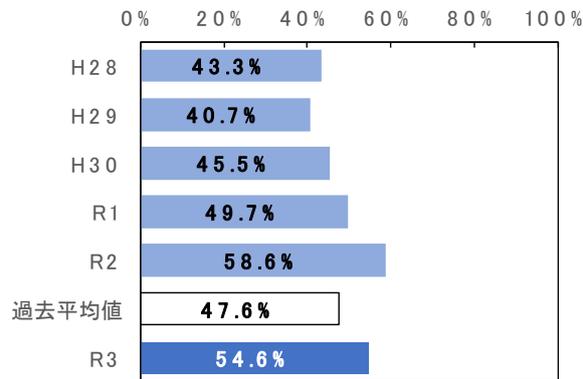
自宅周辺の居住環境（バリアフリーや耐震化など、ハード面の整備）



道路の整備（新設、拡幅を伴う改良）



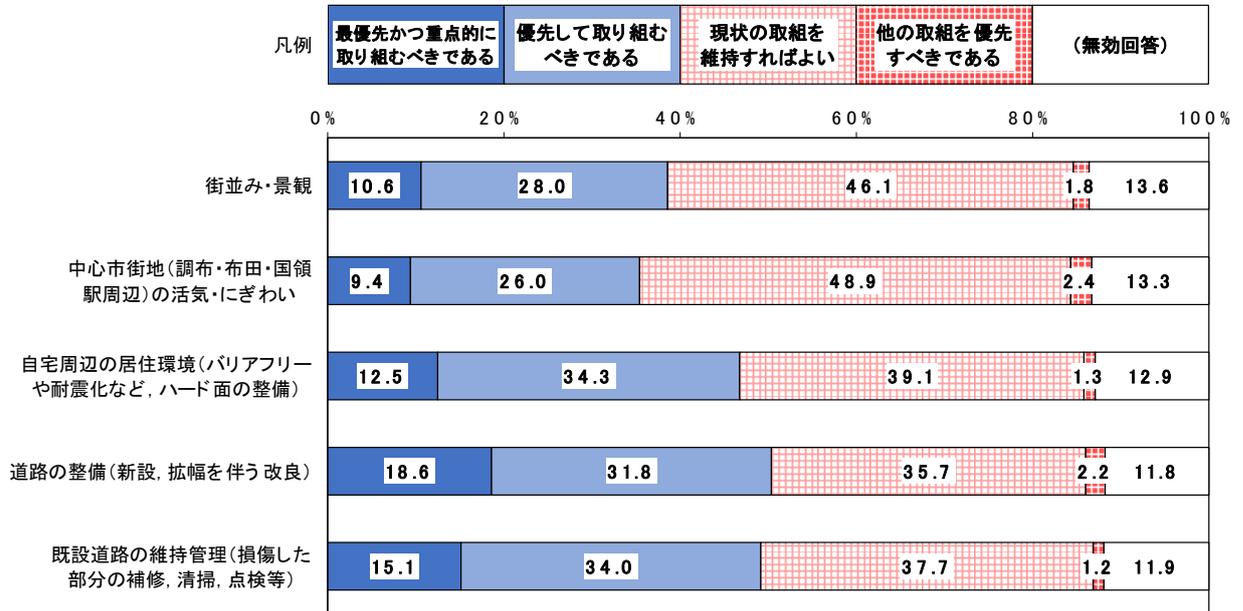
既設道路の維持管理（損傷した部分の補修、清掃、点検等）



※ 「道路の整備（新設、拡幅を伴う改良）」、「既設道路の維持管理（損傷した部分の補修、補修、清掃、点検等）」は、令和元年度までは「道路整備」としていた調査項目で、令和2年度に分離・新設した項目です。そのため、「道路整備」としていた調査項目における令和元年度以前の推移を参考に掲載しています。

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、「道路の整備(新設, 拡幅を伴う改良)」(50.4%), 「既設道路の維持管理(損傷した部分の補修, 清掃, 点検等)」(49.1%), 「自宅周辺の居住環境(バリアフリー・耐震化など)」(46.8%), 「街並み・景観」(38.6%), 「中心市街地(調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわい」(35.4%)の順となっています。



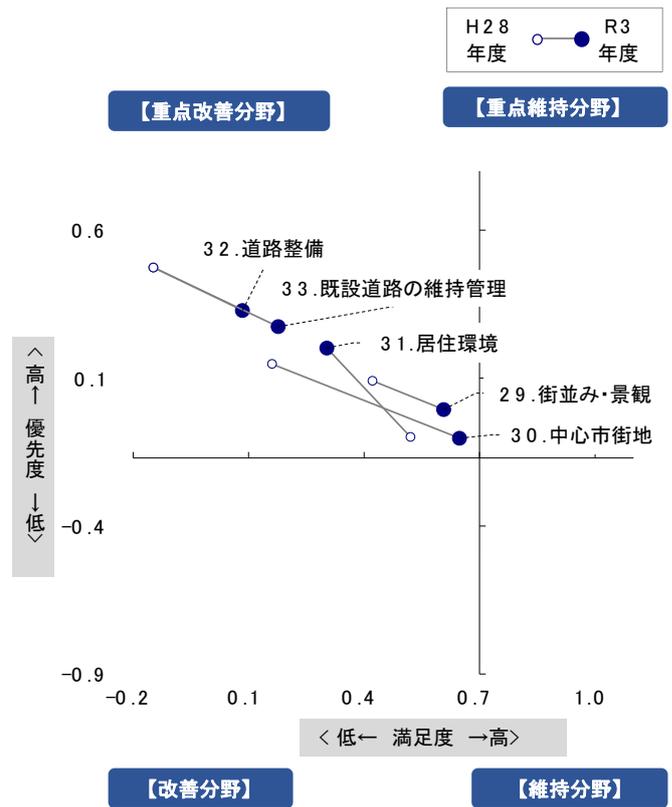
第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標7 快適でより便利なまちをつくるために」の5項目全てが、優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」に該当しています。

○平成28年度の調査結果と比べ、「居住環境（バリアフリー・耐震化など、ハード面の整備）」の満足度が低下し、優先度が高まっています。その他の項目は、満足度が高まり、優先度が低下しています。

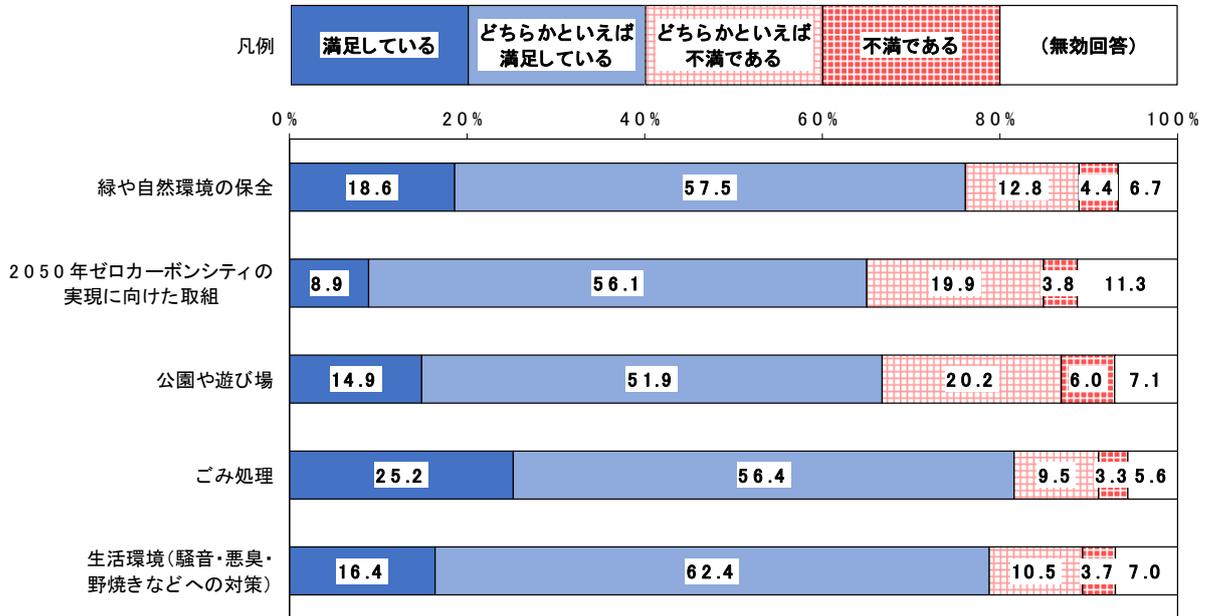
	取組項目	満足度	優先度
29	街並み・景観	0.61	-0.01
30	中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわい	0.65	-0.10
31	自宅周辺の居住環境（バリアフリーや耐震化など、ハード面の整備）	0.30	0.20
32	道路の整備（新設，拡幅を伴う改良）	0.08	0.33
33	既設道路の維持管理（損傷した部分の補修，清掃，点検等）	0.18	0.27



基本目標8 環境にやさしく、自然と共生するために(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.34~38)

<満足度>

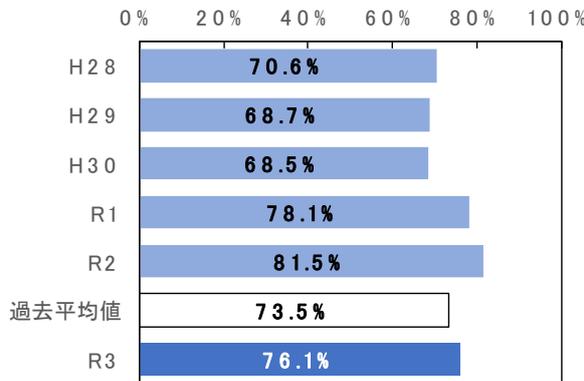
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「ごみ処理」(81.6%),「生活環境(騒音・悪臭・野焼きなどへの対策)」(78.8%),「緑や自然環境の保全」(76.1%),「公園や遊び場」(66.8%)
「2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組」(65.0%)の順となっています。



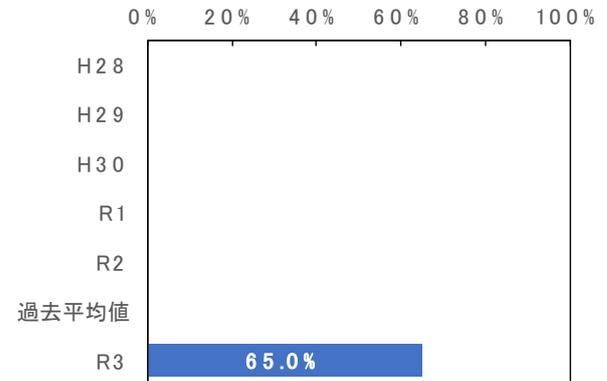
<満足度の経年推移>

○令和3年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、全ての項目において過去の平均を上回っています。

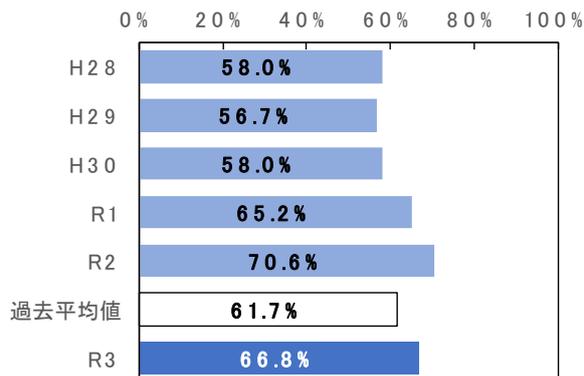
緑や自然環境の保全



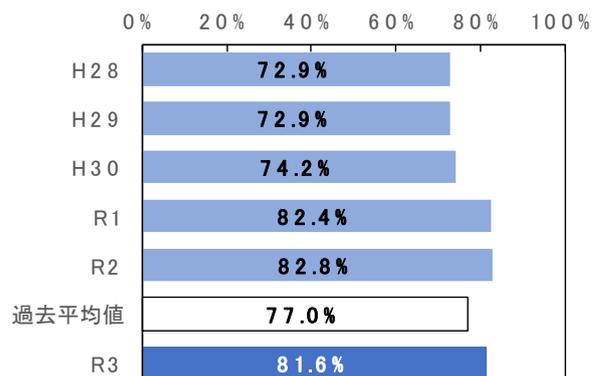
2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組



公園や遊び場

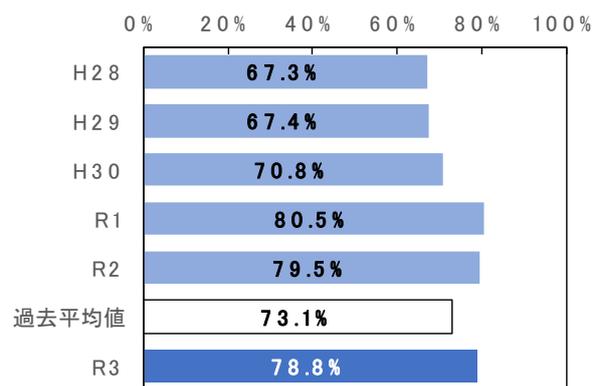


ごみ処理



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

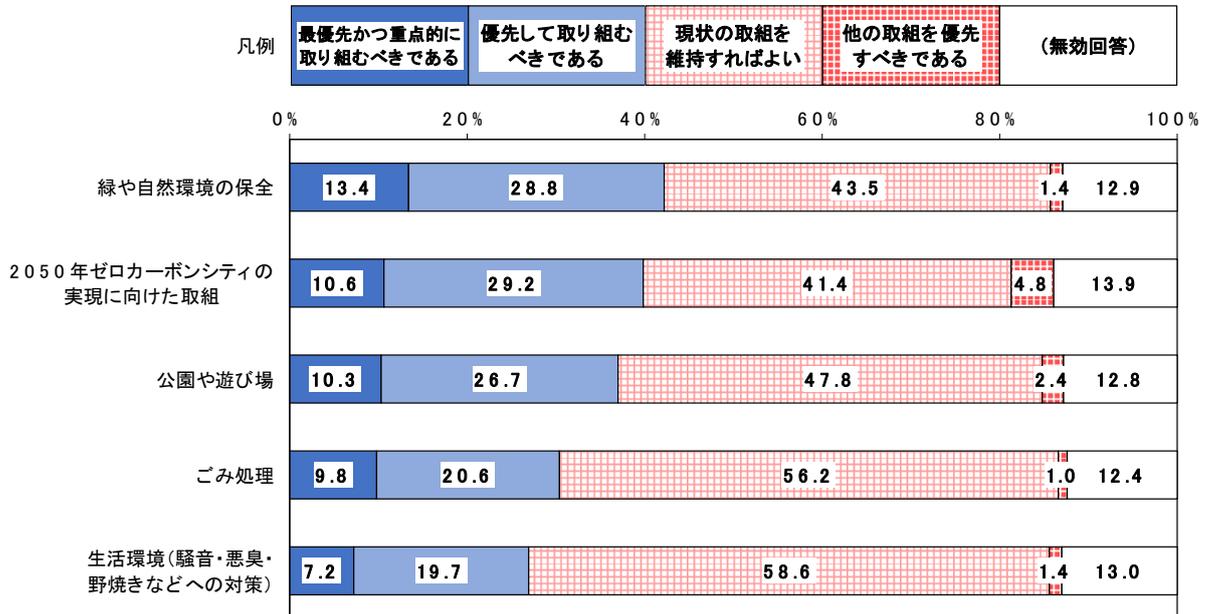
生活環境 騒音・悪臭・野焼きなどへの対策)



※「2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組」は、令和3年度に新設した調査項目です。

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。また、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計は、「公園や遊び場」、「ごみ処理」、「生活環境（騒音・悪臭・野焼きなどへの対策）」で半数を上回っています。

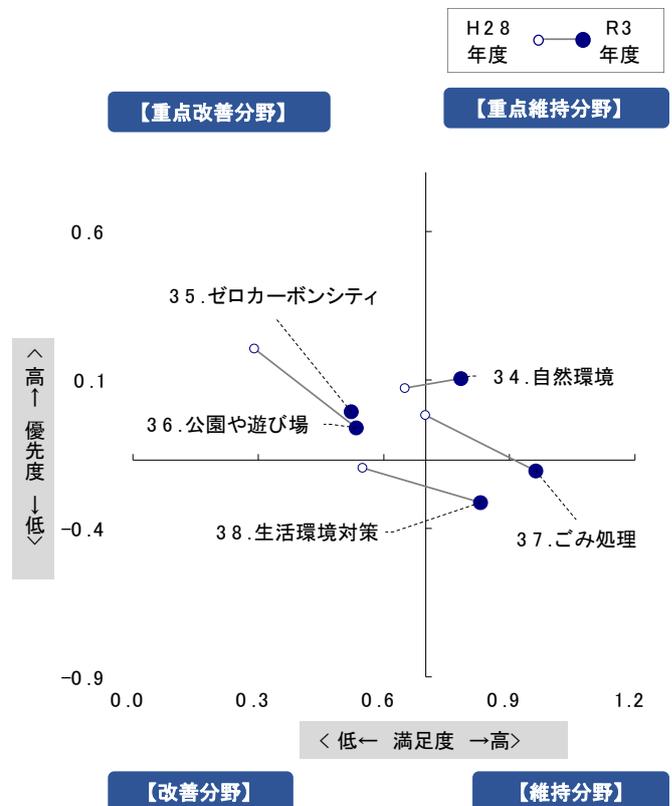


<満足度・優先度平均スコア>

○「基本目標8環境にやさしく、自然と共生するために」の5項目中2項目が、満足度が低く、優先度が高い「重点改善分野」に該当しています。

○平成28年度の調査結果と比べ、いずれの項目も満足度が高まり、「緑や自然環境の保全」を除く項目で優先度が低下しています。「緑や自然環境の保全」は、平成28年度に重点改善分野に該当していましたが、満足度の高まりによって重点維持分野に移行しています。

	取組項目	満足度	優先度
34	緑や自然環境の保全	0.78	0.10
35	2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組	0.52	-0.01
36	公園や遊び場	0.53	-0.06
37	ごみ処理	0.96	-0.21
38	生活環境（騒音・悪臭・野焼きなどへの対策）	0.83	-0.31

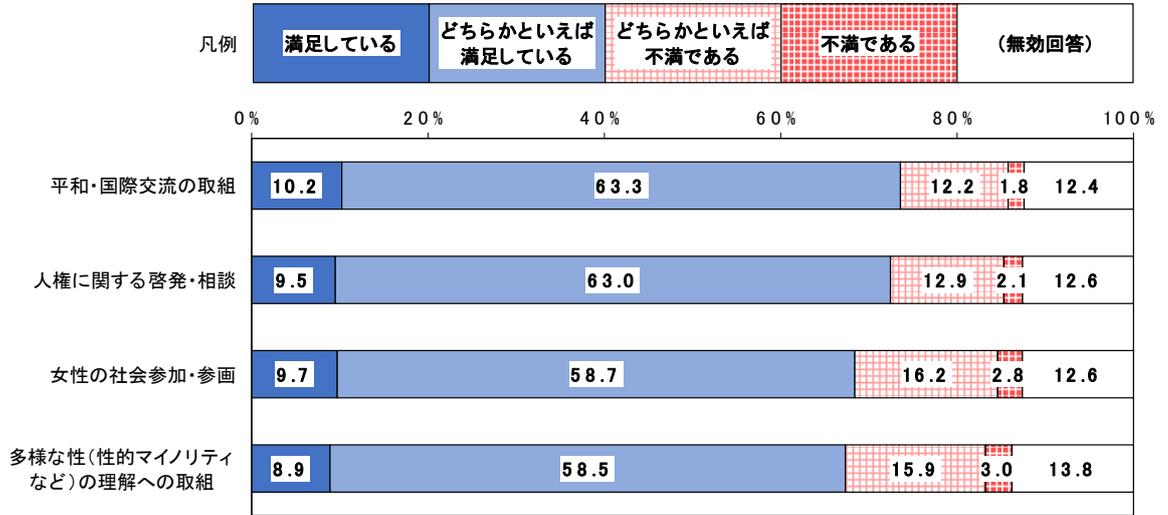


第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

まちづくりの基本理念を実現するために(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.39~42)

<満足度>

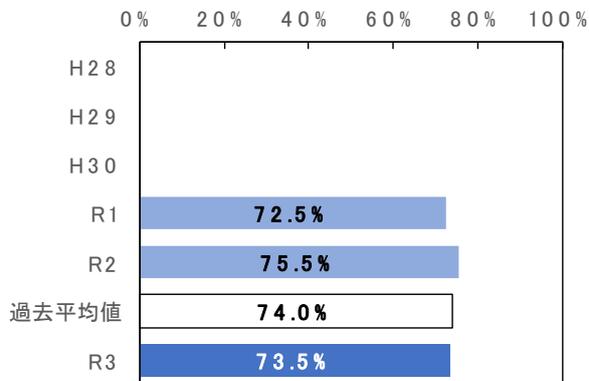
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「平和・国際交流の取組」(73.5%)、「人権に関する啓発・相談」(72.5%)、「女性の社会参加・参画」(68.4%)、「多様な性(性的マイノリティなど)の理解への取組」(67.4%)の順となっています。



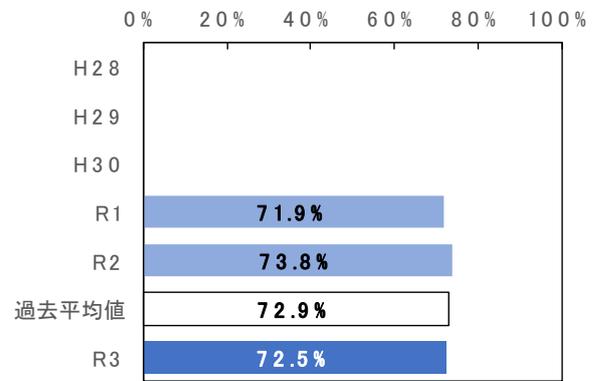
<満足度の経年推移>

○令和3年度の満足度(「満足している」+「どちらかといえば満足している」)は、「平和・国際交流の取組」,「人権に関する啓発・相談」において過去の平均を下回っています。

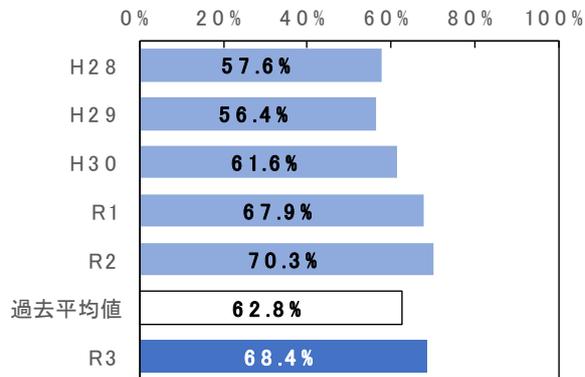
平和・国際交流の取組



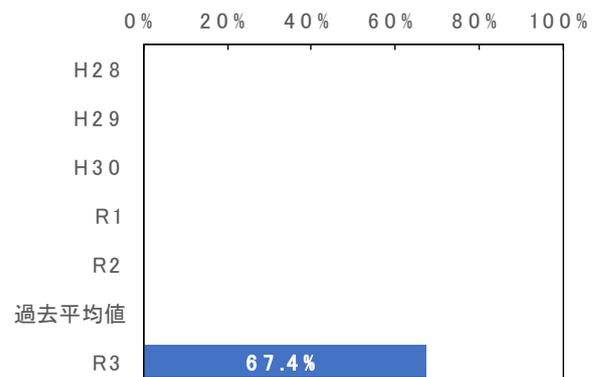
人権に関する啓発・相談



女性の社会参加・参画



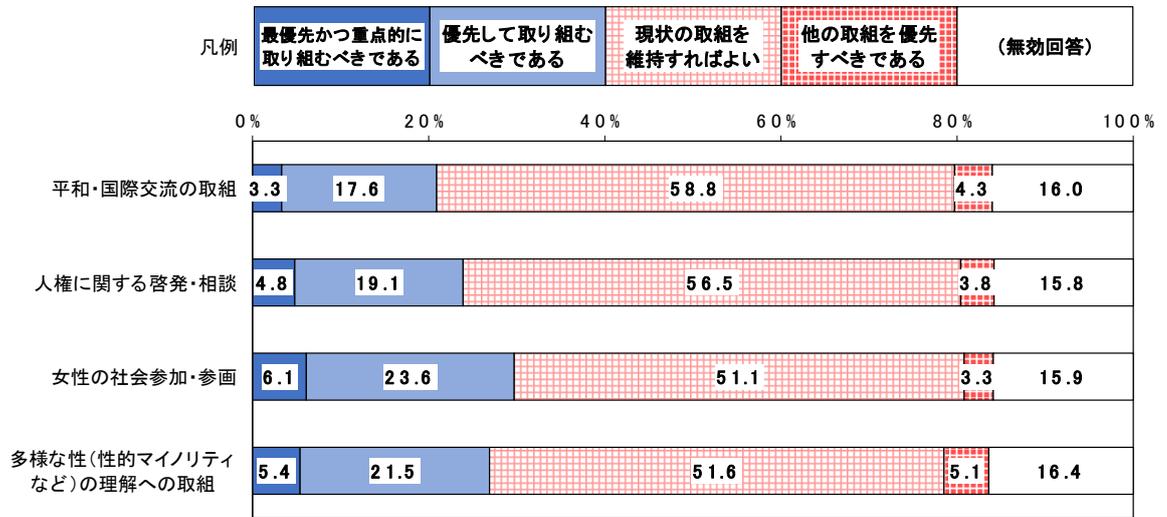
多様な性(性的マイノリティなど)の理解への取組



※「平和・国際交流の取組」,「人権に関する啓発・相談」は,令和元年度に,「多様な性(性的マイノリティなど)の理解への取組」は令和3年度に新設した調査項目です。

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。また、いずれの項目でも「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。



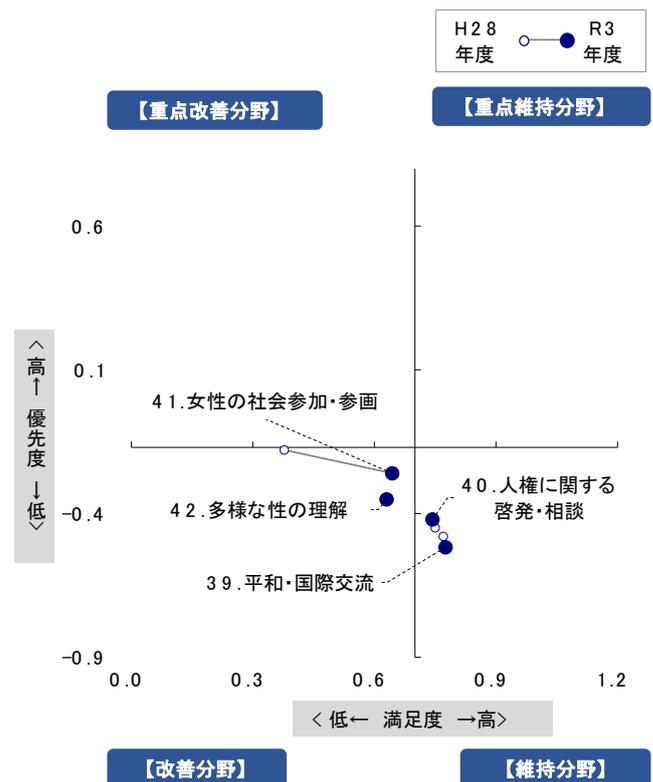
<満足度・優先度平均スコア>

○「まちづくりの基本理念を実現するために」の4項目中2項目が、満足度が高く、優先度が低い「維持分野」に該当しています。

○平成28年度の調査結果と比べ、「女性の社会参加・参画」の満足度が高まっており、優先度がやや低下しています。

新設した調査項目を除くその他の項目は、満足度・優先度とも大きな変化は見られません。

	取組項目	満足度	優先度
39	平和・国際交流の取組	0.78	-0.52
40	人権に関する啓発・相談	0.74	-0.42
41	女性の社会参加・参画	0.64	-0.26
42	多様な性(性的マイノリティなど)の理解への取組	0.63	-0.35

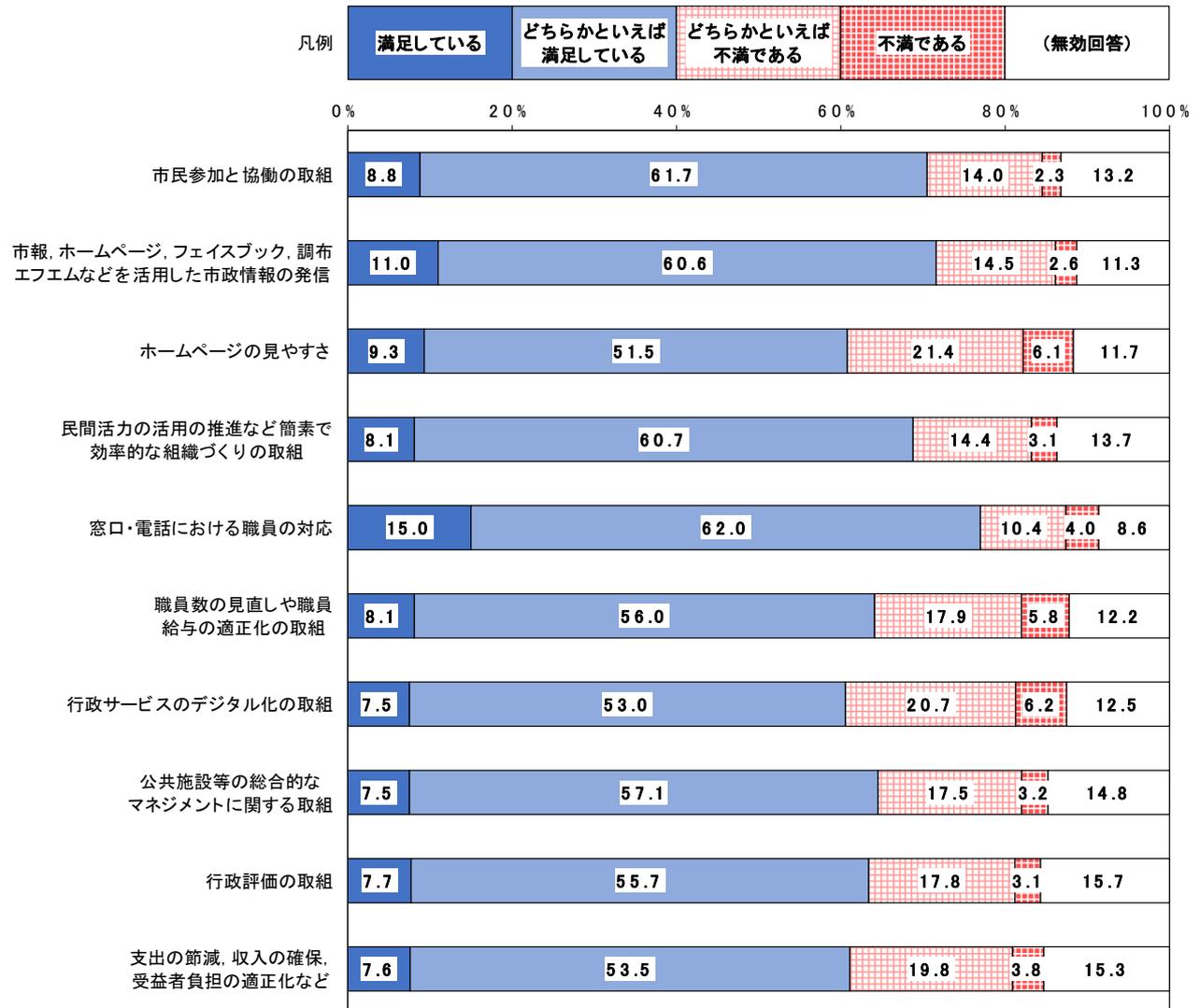


第3章 調査結果<市政全般(くらし)>

行革プラン2019(「市政全般(くらし)」)についての取組項目No.43~52

<満足度>

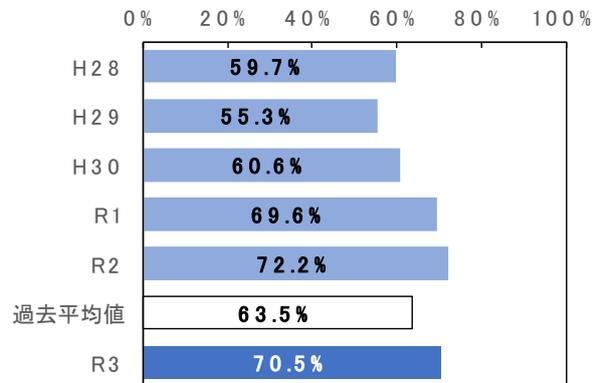
○「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計は、「窓口・電話における職員の対応」(77.0%),「市報, ホームページ, フェイスブック, 調布エフエムなどを活用した市政情報の発信」(71.6%),「市民参加と協働の取組」(70.5%)の順となっており, 全項目において半数を上回っています。



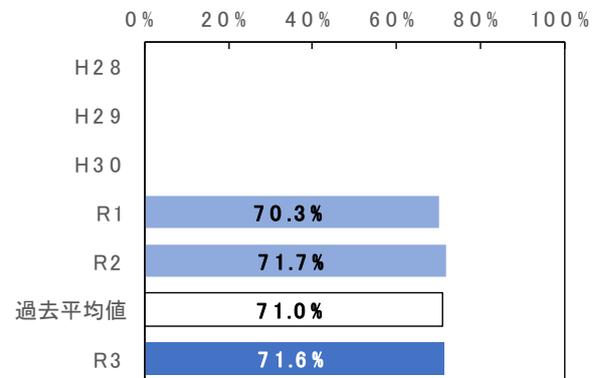
<満足度の経年推移>

○令和3年度の満足度（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）は、「ホームページの見やすさ」を除く項目において過去の平均を上回っています。

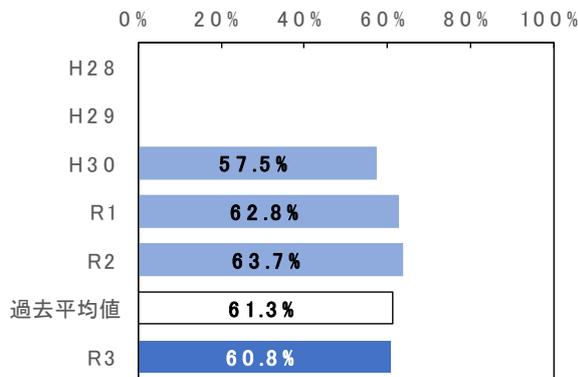
市民参加と協働の取組



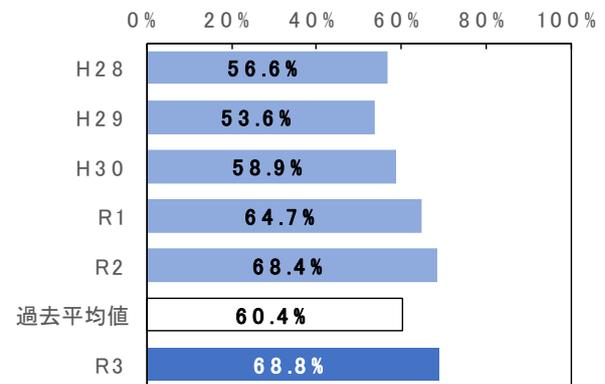
市報、ホームページ、フェイスブック、調布エフエムなどを活用した市政情報の発信



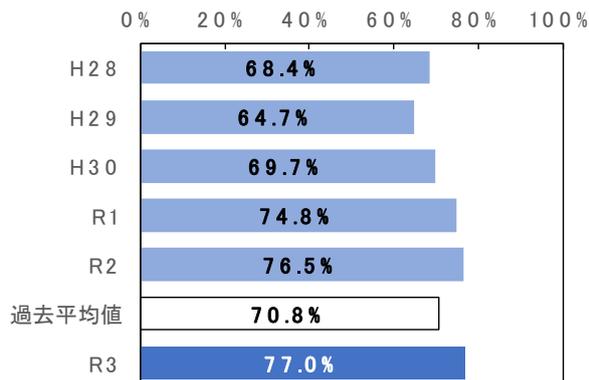
ホームページの見やすさ



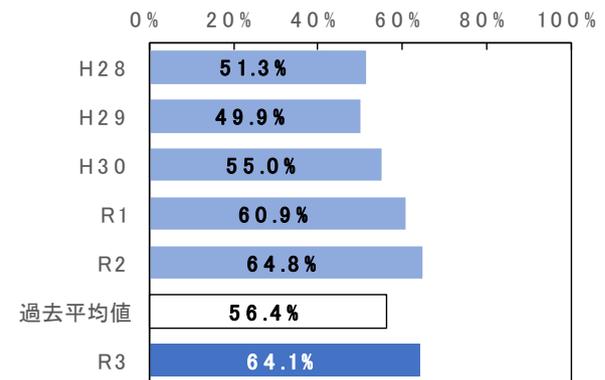
民間活力の活用の推進など簡素で効率的な組織づくりの取組



窓口・電話における職員の対応



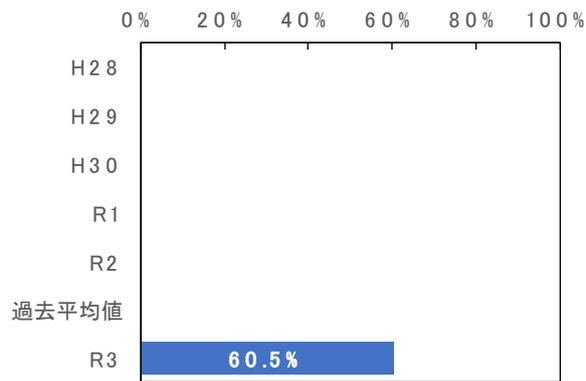
職員数の見直しや職員給与の適正化の取組



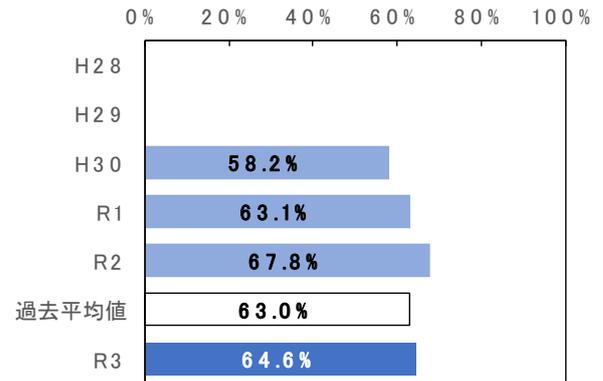
※「市報、ホームページ、フェイスブック、調布エフエムなどを活用した市政情報の発信」は令和元年度に、「ホームページの見やすさ」は平成30年度に新設した調査項目です。

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

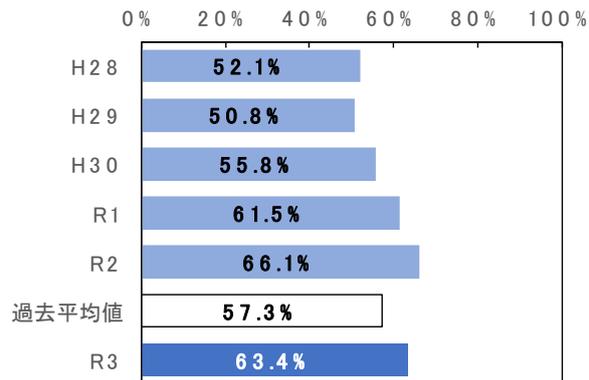
行政サービスのデジタル化の取組



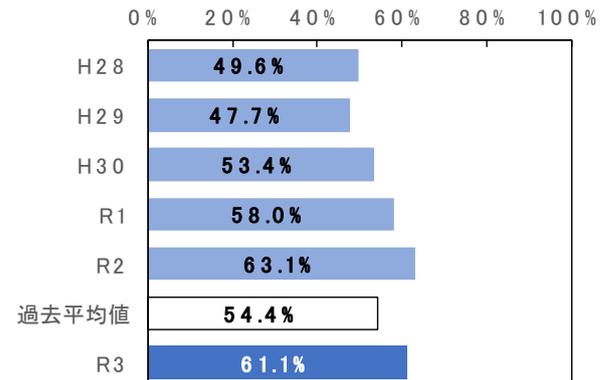
公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組



行政評価の取組



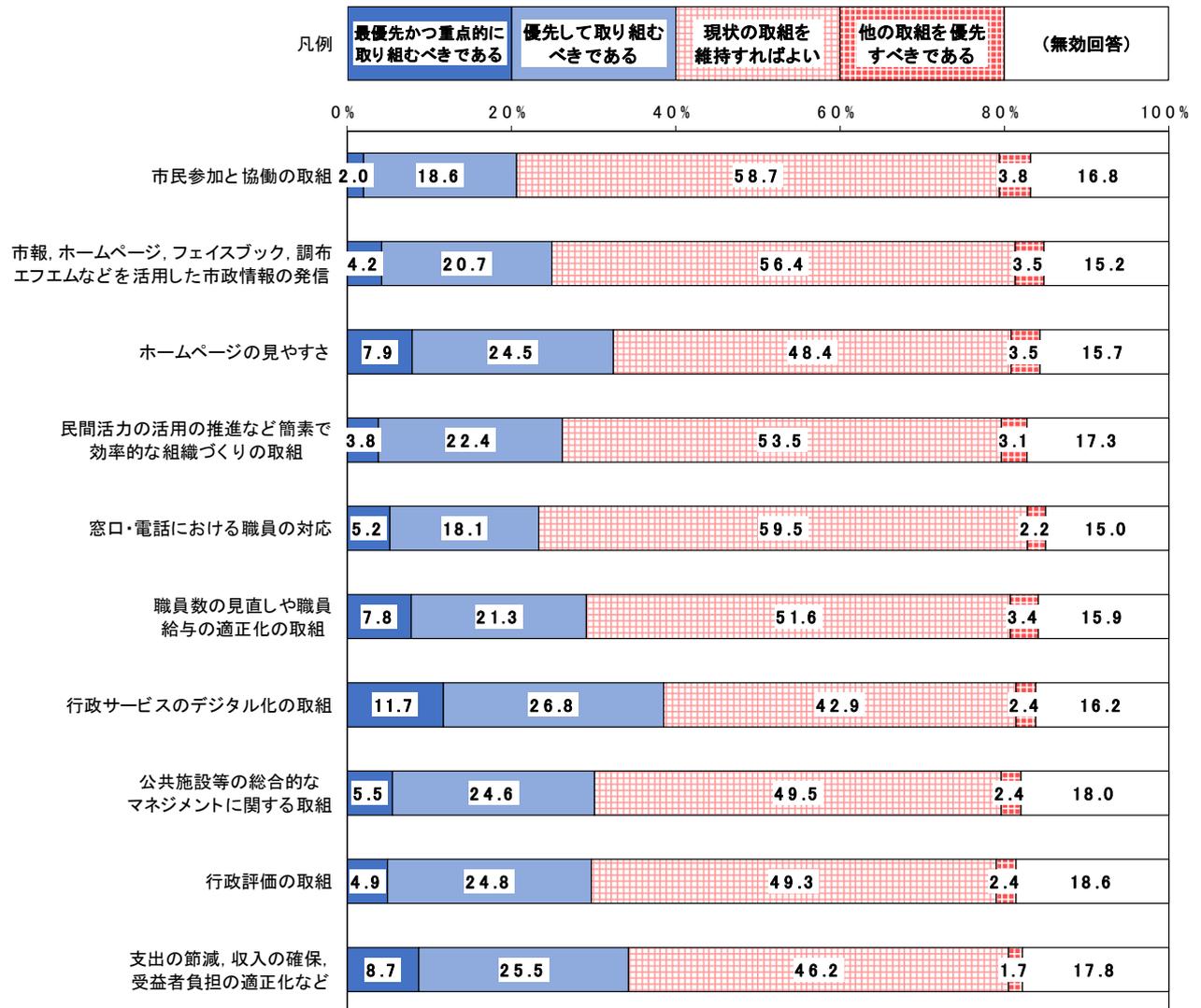
支出の節減, 収入の確保, 受益者負担の適正化など



※「行政サービスのデジタル化の取組」は令和3年度に、「公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組」は平成30年度に新設した調査項目です。

<優先度>

○「最優先かつ重点的に取り組むべきである」と「優先して取り組むべきである」の合計は、いずれも半数を下回っています。なお、「支出の節減，収入の確保，受益者負担の適正化など」及び「行政サービスのデジタル化の取組」を除く8項目では、「現状の取組を維持すればよい」と「他の取組を優先すべきである」の合計が半数を上回っています。



第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

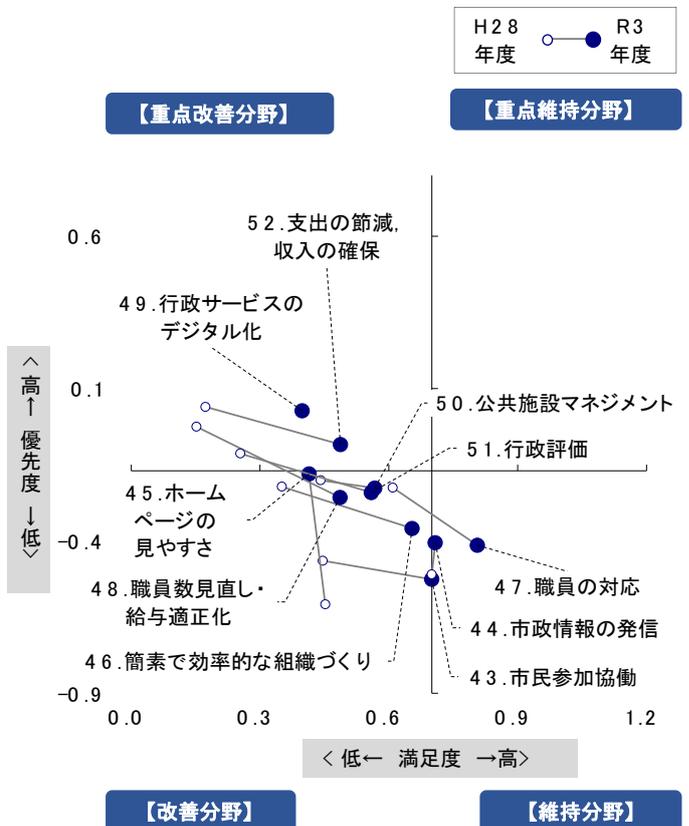
<満足度・優先度平均スコア>

○「行革プラン2019」の各項目は、おおむね優先度が低くなっています。

○優先度が高いにもかかわらず満足度が低い「重点改善分野」には、「行政サービスのデジタル化の取組」、
「支出の節減，収入の確保，受益者負担の適正化など」が該当しています。

○平成28年度の調査結果と比べ、「ホームページの見やすさ」の満足度がやや低下し、優先度が高まっています。新設した調査項目を除くその他の項目は、おおむね満足度が高まり、優先度が低下しています。

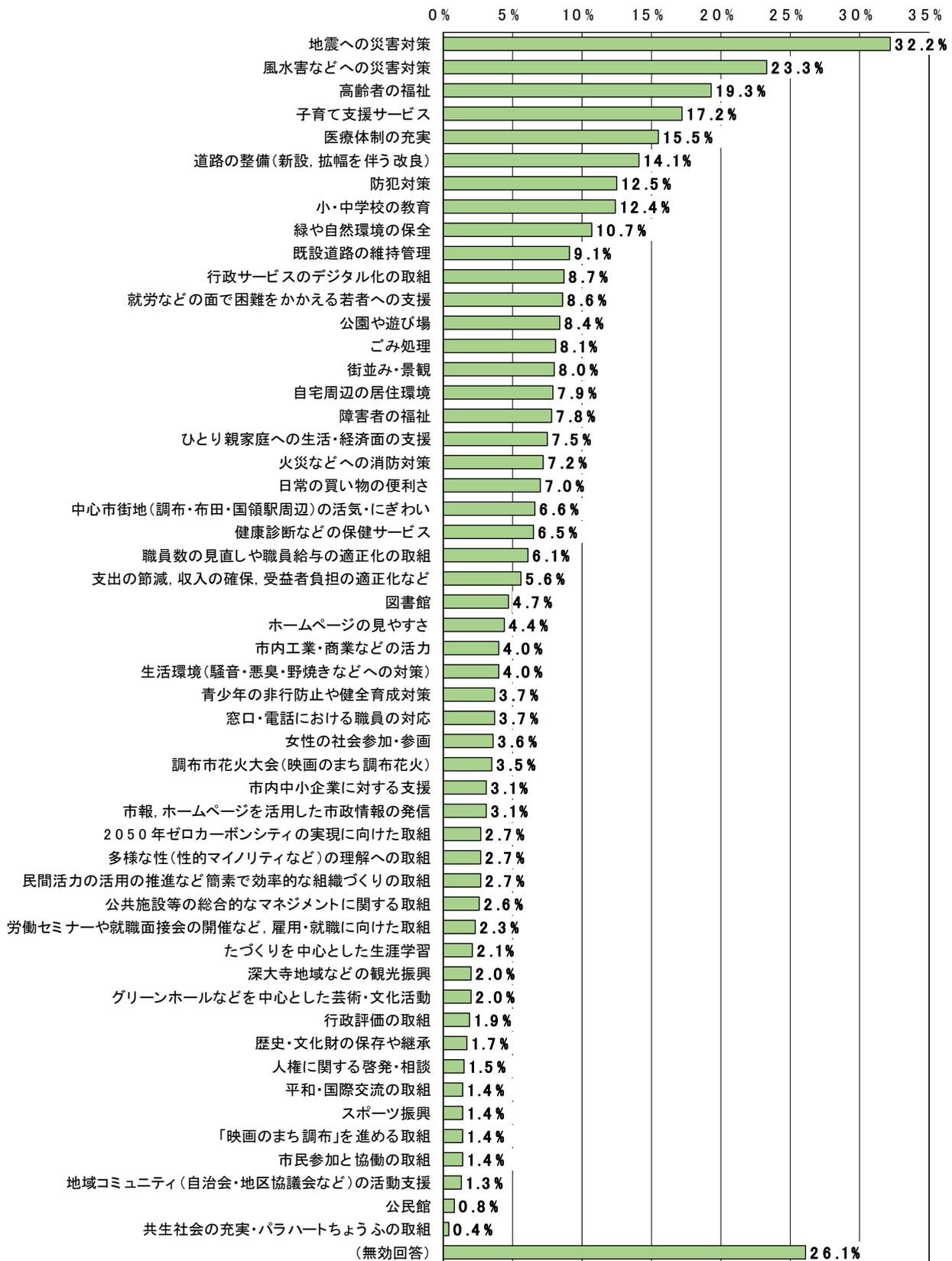
	取組項目	満足度	優先度
43	市民参加と協働の取組	0.70	-0.53
44	市報，ホームページ，フェイスブック，調布エフエムなどを活用した市政情報の発信	0.71	-0.41
45	ホームページの見やすさ	0.41	-0.18
46	民間活力の活用の推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	0.65	-0.36
47	窓口・電話における職員の対応	0.81	-0.41
48	職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	0.49	-0.26
49	行政サービスのデジタル化の取組	0.40	0.03
50	公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	0.57	-0.23
51	行政評価の取組	0.56	-0.24
52	支出の節減，収入の確保，受益者負担の適正化など	0.49	-0.08



問 19-1) あなたは、問 19 の No. 1～No. 52 までの取組項目の中で、今後、市がもっと力を入れるべきだと思う取組はどれですか。

<全体 (n=1105) >

○「地震への災害対策」が 32.2%で最も高く、次いで「風水害などへの災害対策」の 23.3%、「高齢者の福祉」の 19.3%となっています。



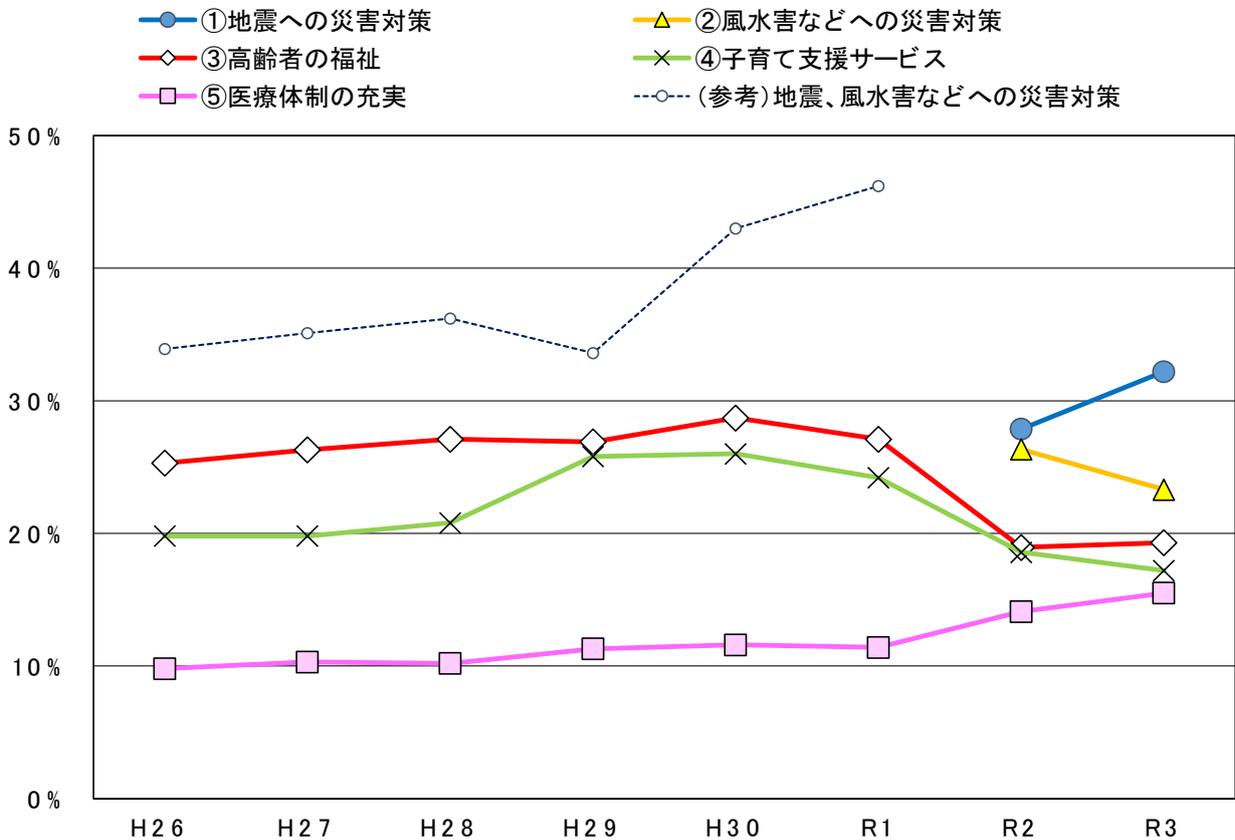
第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

<経年比較>

○平成26年度から令和元年度まで、「地震、風水害などへの災害対策」※1が最も高くなっています。

○令和2年度以降、「地震への災害対策」が最も高く、次いで「風水害などへの災害対策」となっています。

【図表 令和3年度における上位5項目の経年比較】



	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
①地震への災害対策							27.9%	32.2%	※1
②風水害などへの災害対策							26.3%	23.3%	※1
③高齢者の福祉	25.3%	26.3%	27.1%	26.9%	28.7%	27.1%	18.9%	19.3%	
④子育て支援サービス	19.8%	19.8%	20.8%	25.8%	26.0%	24.2%	18.6%	17.2%	
⑤医療体制の充実	9.8%	10.3%	10.2%	11.3%	11.6%	11.4%	14.1%	15.5%	※2

参考：R1年度までの項目

(参考)地震、風水害などへの災害対策	33.9%	35.1%	36.2%	33.6%	43.0%	46.2%		
--------------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--	--

※1 「地震、風水害などへの災害対策」は、令和2年度からは「地震への災害対策」、
「風水害などへの災害対策」という質問項目になりました。

※2 令和2年度までは、「病院・診療所などの医療機関」という質問項目でした。

<年齢層別>

○全ての年齢層において、「地震への災害対策」が最も高い、または2番目に高くなっています。

選択肢	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
全体	1,105	19	70	117	187	197	102	78	169	158
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
地震への災害対策	356	8	27	35	69	79	41	26	37	33
	32.2%	42.1%	38.6%	29.9%	36.9%	40.1%	40.2%	33.3%	21.9%	20.9%
風水害などへの災害対策	258	5	12	23	57	60	25	16	30	29
	23.3%	26.3%	17.1%	19.7%	30.5%	30.5%	24.5%	20.5%	17.8%	18.4%
高齢者の福祉	213	2	10	11	20	37	29	25	48	30
	19.3%	10.5%	14.3%	9.4%	10.7%	18.8%	28.4%	32.1%	28.4%	19.0%
子育て支援サービス	190	0	20	48	50	26	10	7	13	15
	17.2%	0.0%	28.6%	41.0%	26.7%	13.2%	9.8%	9.0%	7.7%	9.5%
医療体制の充実	171	3	8	19	30	31	18	11	27	24
	15.5%	15.8%	11.4%	16.2%	16.0%	15.7%	17.6%	14.1%	16.0%	15.2%
道路の整備(新設、拡幅を伴う改良)	156	2	12	22	38	28	16	7	17	14
	14.1%	10.5%	17.1%	18.8%	20.3%	14.2%	15.7%	9.0%	10.1%	8.9%
防犯対策	138	5	13	17	27	30	13	7	15	11
	12.5%	26.3%	18.6%	14.5%	14.4%	15.2%	12.7%	9.0%	8.9%	7.0%
小・中学校の教育	137	1	9	29	49	14	8	7	7	11
	12.4%	5.3%	12.9%	24.8%	26.2%	7.1%	7.8%	9.0%	4.1%	7.0%
緑や自然環境の保全	118	1	5	10	23	15	13	9	22	20
	10.7%	5.3%	7.1%	8.5%	12.3%	7.6%	12.7%	11.5%	13.0%	12.7%
既設道路の維持管理(損傷した部分の補修、清掃、点検等)	101	1	7	12	23	24	8	7	12	5
	9.1%	5.3%	10.0%	10.3%	12.3%	12.2%	7.8%	9.0%	7.1%	3.2%
行政サービスのデジタル化の取組	96	1	14	10	18	19	12	8	9	5
	8.7%	5.3%	20.0%	8.5%	9.6%	9.6%	11.8%	10.3%	5.3%	3.2%
就労などの面で困難をかかえる若者への支援	95	3	11	16	21	11	6	6	14	6
	8.6%	15.8%	15.7%	13.7%	11.2%	5.6%	5.9%	7.7%	8.3%	3.8%
公園や遊び場	93	3	8	21	26	10	6	3	10	5
	8.4%	15.8%	11.4%	17.9%	13.9%	5.1%	5.9%	3.8%	5.9%	3.2%
ごみ処理	89	2	5	14	16	20	5	4	14	9
	8.1%	10.5%	7.1%	12.0%	8.6%	10.2%	4.9%	5.1%	8.3%	5.7%
街並み・景観	88	4	4	2	19	13	12	11	14	8
	8.0%	21.1%	5.7%	1.7%	10.2%	6.6%	11.8%	14.1%	8.3%	5.1%
自宅周辺の居住環境(バリアフリーや耐震化など、ハード面の整備)	87	1	8	6	18	18	5	8	13	8
	7.9%	5.3%	11.4%	5.1%	9.6%	9.1%	4.9%	10.3%	7.7%	5.1%
障害者の福祉	86	0	8	9	15	17	9	6	11	11
	7.8%	0.0%	11.4%	7.7%	8.0%	8.6%	8.8%	7.7%	6.5%	7.0%
ひとり親家庭への生活・経済面の支援	83	1	10	11	16	4	9	11	13	7
	7.5%	5.3%	14.3%	9.4%	8.6%	2.0%	8.8%	14.1%	7.7%	4.4%
火災などへの消防対策	80	3	8	5	13	20	7	5	8	11
	7.2%	15.8%	11.4%	4.3%	7.0%	10.2%	6.9%	6.4%	4.7%	7.0%
日常の買い物の利便さ	77	2	6	14	21	16	5	4	4	5
	7.0%	10.5%	8.6%	12.0%	11.2%	8.1%	4.9%	5.1%	2.4%	3.2%
中心市街地(調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわい	73	2	8	5	17	18	6	8	4	4
	6.6%	10.5%	11.4%	4.3%	9.1%	9.1%	5.9%	10.3%	2.4%	2.5%
健康診断などの保健サービス	72	0	4	5	9	13	7	7	17	9
	6.5%	0.0%	5.7%	4.3%	4.8%	6.6%	6.9%	9.0%	10.1%	5.7%
職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	67	0	2	5	8	14	8	6	9	14
	6.1%	0.0%	2.9%	4.3%	4.3%	7.1%	7.8%	7.7%	5.3%	8.9%
支出の節減、収入の確保、受益者負担の適正化など	62	1	2	1	9	14	6	4	12	13
	5.6%	5.3%	2.9%	0.9%	4.8%	7.1%	5.9%	5.1%	7.1%	8.2%
図書館	52	2	6	5	11	7	6	0	10	5
	4.7%	10.5%	8.6%	4.3%	5.9%	3.6%	5.9%	0.0%	5.9%	3.2%

第3章 調査結果<市政全般（くらし）>

選択肢	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
ホームページの見やすさ	49	1	3	6	13	13	3	4	4	1
	4.4%	5.3%	4.3%	5.1%	7.0%	6.6%	2.9%	5.1%	2.4%	0.6%
市内工業・商業などの活力	44	0	5	6	12	13	5	0	1	1
	4.0%	0.0%	7.1%	5.1%	6.4%	6.6%	4.9%	0.0%	0.6%	0.6%
生活環境（騒音・悪臭・野焼きなどへの対策）	44	1	2	7	6	11	5	5	5	2
	4.0%	5.3%	2.9%	6.0%	3.2%	5.6%	4.9%	6.4%	3.0%	1.3%
青少年の非行防止や健全育成対策	41	0	1	7	8	5	5	0	5	9
	3.7%	0.0%	1.4%	6.0%	4.3%	2.5%	4.9%	0.0%	3.0%	5.7%
窓口・電話における職員の対応	41	1	5	2	3	10	4	3	8	5
	3.7%	5.3%	7.1%	1.7%	1.6%	5.1%	3.9%	3.8%	4.7%	3.2%
女性の社会参加・参画	40	0	1	8	5	6	4	3	6	7
	3.6%	0.0%	1.4%	6.8%	2.7%	3.0%	3.9%	3.8%	3.6%	4.4%
調布市花火大会（映画のまち調布花火）	39	3	4	7	8	8	3	1	1	4
	3.5%	15.8%	5.7%	6.0%	4.3%	4.1%	2.9%	1.3%	0.6%	2.5%
市内中小企業に対する支援	34	0	4	6	6	9	3	2	1	2
	3.1%	0.0%	5.7%	5.1%	3.2%	4.6%	2.9%	2.6%	0.6%	1.3%
市報、ホームページ、フェイスブック、調布エフエムなどを活用した市政情報の発信	34	2	4	6	5	3	2	5	3	4
	3.1%	10.5%	5.7%	5.1%	2.7%	1.5%	2.0%	6.4%	1.8%	2.5%
2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組	30	1	3	4	4	5	2	3	6	1
	2.7%	5.3%	4.3%	3.4%	2.1%	2.5%	2.0%	3.8%	3.6%	0.6%
多様な性（性的マイノリティなど）の理解への取組	30	0	9	4	5	6	0	3	1	2
	2.7%	0.0%	12.9%	3.4%	2.7%	3.0%	0.0%	3.8%	0.6%	1.3%
民間活力の活用の推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	30	0	0	0	4	8	2	2	4	10
	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	4.1%	2.0%	2.6%	2.4%	6.3%
公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組	29	0	2	2	4	3	4	1	5	8
	2.6%	0.0%	2.9%	1.7%	2.1%	1.5%	3.9%	1.3%	3.0%	5.1%
労働セミナーや就職面接会の開催など、雇用・就職に向けた取組	25	1	1	6	4	2	2	2	4	3
	2.3%	5.3%	1.4%	5.1%	2.1%	1.0%	2.0%	2.6%	2.4%	1.9%
たづくりを中心とした生涯学習	23	0	0	2	0	3	5	2	6	5
	2.1%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	1.5%	4.9%	2.6%	3.6%	3.2%
深大寺地域などの観光振興	22	1	2	5	2	8	0	1	2	1
	2.0%	5.3%	2.9%	4.3%	1.1%	4.1%	0.0%	1.3%	1.2%	0.6%
グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした芸術・文化活動	22	1	0	2	2	2	4	4	4	3
	2.0%	5.3%	0.0%	1.7%	1.1%	1.0%	3.9%	5.1%	2.4%	1.9%
行政評価の取組	21	0	2	1	1	2	2	2	6	5
	1.9%	0.0%	2.9%	0.9%	0.5%	1.0%	2.0%	2.6%	3.6%	3.2%
歴史・文化財の保存や継承	19	0	3	1	3	5	3	2	0	2
	1.7%	0.0%	4.3%	0.9%	1.6%	2.5%	2.9%	2.6%	0.0%	1.3%
人権に関する啓発・相談	17	0	2	1	0	4	3	2	3	2
	1.5%	0.0%	2.9%	0.9%	0.0%	2.0%	2.9%	2.6%	1.8%	1.3%
平和・国際交流の取組	16	2	3	2	1	1	2	1	4	0
	1.4%	10.5%	4.3%	1.7%	0.5%	0.5%	2.0%	1.3%	2.4%	0.0%
スポーツ振興	15	2	0	0	1	5	2	1	3	1
	1.4%	10.5%	0.0%	0.0%	0.5%	2.5%	2.0%	1.3%	1.8%	0.6%
「映画のまち調布（映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち）」を進める取組	15	1	2	2	3	3	2	1	1	0
	1.4%	5.3%	2.9%	1.7%	1.6%	1.5%	2.0%	1.3%	0.6%	0.0%
市民参加と協働の取組	15	0	3	1	2	0	0	0	2	7
	1.4%	0.0%	4.3%	0.9%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	4.4%
地域コミュニティ（自治会・地区協議会など）の活動支援	14	0	0	1	2	2	2	3	0	4
	1.3%	0.0%	0.0%	0.9%	1.1%	1.0%	2.0%	3.8%	0.0%	2.5%
公民館	9	0	0	1	2	1	0	0	3	2
	0.8%	0.0%	0.0%	0.9%	1.1%	0.5%	0.0%	0.0%	1.8%	1.3%
共生社会の充実・パラハートちょうふの取組	4	0	1	0	0	0	1	0	0	2
	0.4%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.3%
（無効回答）	288	3	6	19	28	44	27	21	65	72
	26.1%	15.8%	8.6%	16.2%	15.0%	22.3%	26.5%	26.9%	38.5%	45.6%

（上段：実数（人），下段：構成比）

回答割合が最も高い：



回答割合が2番目に高い：

